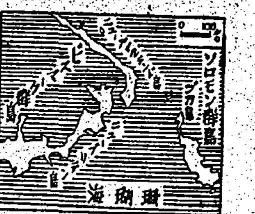
（第二刷）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十七年三月二十五日（水曜日）　臺灣日日新報　第一万五千百四號　（一）

夕刊
臺灣日日新報
三月二十四日

ブカ島（英領ソロモン群島）敵前上陸
感激の軍艦旗飜る



【東京發同盟】○○艦上にて難波海軍報道班員發―わが○○艦船部隊は去る○月○日基地を出動して南太平洋獨特の長濤を蹴つて南下驀進、去る三月十日早朝濠洲と相對する英領ソロモン群島の最北端ブカ島のクイーン・カロラ灣に進入、その陸戰隊をもつて果敢な敵前上陸を敢行、同島全域にわたり掃蕩を開始し午前十時半ソロモン群島に最初の軍艦旗を飜へした、同灣は三方を低い山に圍まれ水深五十呎、天然の要害をなしわが本土目差して北進を企圖せる米濠艦隊の泊地として利用されてゐたもので今回わが軍のサラモア、ラエ攻略と共に同群島近海の制壓によつて米濠聯合軍の要衝○○及び○○諸島はわが軍の直接脅威下に晒されるに至つた

椰子園多く、人口は七千

【東京發同盟】ブカ島はソロモン諸島の北端ブーゲンヴィル島の北に隣接する島で同島に比し面積は小さいがヨーロッパ人經營の椰子園が多い、全島の人口七千、數ケ所にメソヂスト派の布教所がある、クイーンカロラ灣はブカ島の西北端にある重要港灣で保礁により保護された良港である

濠空軍當局確認

【リスボン二十三日發同盟】カンベラ來電によれば濠洲空軍當局は日本軍がソロモン群島北部のブカ島の上陸に成功した旨發表した

ウインダム施設猛爆

【リスボン二十三日發同盟】メルボルン來電によれば日本航空部隊は二十三日午前またもや西部濠洲の軍事要地ウインダムを空襲、約○分間にわたつて軍事施設に猛爆を加へた

【リスボン二十三日發同盟】ロイター通信カンベラ電によれば濠洲政府は二十三日の日本航空部隊によるポート・モレスビー及びウインダムの爆撃につき左のごとく發表した

一、二十三日日本航空部隊はポート・モレスビーを空襲したが右は同市に對してこれまでにない猛烈な爆撃であつた

一、更に二十三日朝西部濠洲のウインダムをも爆撃した、損害不明

加奈陀邦人移駐要求

【ヴイシー二十二日發同盟】アヴアス通信オタワ電によればカナダ國防相ラルストン及び司法相ラオルアントは二十二日連名でブリテイッシユ・コロンビア州西部地方に居住する全日本人に對し他の地方への移駐を要求した

信號！敵影なし
無血・ブカ島上陸記

【東京發同盟】○○艦上にて二十三日難波海軍報道班員發　米濠[illegible]の要衝ニューギニアの東端サラモア、ラエ兩市攻略作戰支援のため去る○月○日基地を出動して赤道を越え南下驀進したわが○○艦船部隊は支援任務完了とともに去る三月九日夜に西北に驀進した、そして翌十日早朝[illegible]して影を潜めた敵艦隊を[illegible]英領ソロモン群島最北端のブカ島クイーン・カロラ灣に進入、その陸戰隊をもつて敵前上陸を敢行し四時間にわたり

掃蕩 を續行して[illegible]軍艦旗を南風に飜へした、この時記者も陸戰隊員に隨行してソロモン群島に上陸第一歩を印し、具さにブカ島[illegible]した、雨足の太いスコールがさーつと[illegible]を洗ひ去つて陽光が湖水のやうなクイーン・カロラ灣の小波に照り輝く、午前○時[illegible]軍艦旗を先頭に押立て陸戰隊員[illegible]乘せた內火艇は[illegible]から離れ白波を蹴り立てて灣內深く西北岸へ突進む、わが偵察機から『敵影なし、外人[illegible]の家屋が點在するのみ』との情報があつたが無氣味に靜まりかへる椰子の[illegible]が目前に迫ると一同ぐつと緊張して携へた[illegible]の傍に伏せ小銃[illegible]して陸上を見守つた、一發の銃聲もない、海岸一帶は椰子の林で[illegible]屋根の木造家屋が點在し[illegible]は野生の熱帶草木が思ふさまに繁茂し道らしい道もない、椰子の實、パパイアが鈴成りだ、海岸

配置 につく、水際部隊の[illegible]するや陸戰隊員が上陸して豫定の[illegible]色とりどりの熱帶魚の群が[illegible]の音に驚いてぱつと散る、[illegible]子がそのあとを追ふ、岸の木造家屋の入口に高さ一尺位のスクリーンがキリストの十字架とともに吊り下げられてゐる、[illegible]の代用にしてゐたものだらう、椰子の根元に人間の大腿部の骨が二つ轉がつてゐる、敵對する者もないのどかな上陸である、床を高くとつた日本人の住居を發見した『石[illegible]ストア・ナ[illegible]パー一二〇』と書かれて中には錆びたアイロンが二つあるだけ、椰子の葉に[illegible]は石[illegible]の居宅らしい日本式の[illegible]キッコーマンの醤油樽、ビクター蓄音器などが雜然と置かれて南方[illegible]した同胞の生活が偲ばれて懷かしい、一列縱隊となつた隊員は高い梢に鳴く小鳥のけたたましい鳴き聲に[illegible]十二度の炎暑を冒して

朝露 に濡れる草花を踏み[illegible]した、斥候から[illegible]影なしとの報告が[illegible]する、勇士はうれた野生の大きなバナナをもぎ取る、[illegible]への土産だ、更に一里汗に濡れた全身をふきもやらず道なき[illegible]の[illegible]林を[illegible]して他の部隊の友軍と連絡する[illegible]とも『敵に遭はぬのが淋しい、異狀なし』と言ひ交して[illegible]を續け更に海岸へ引返して內火艇で西岸のリプ部落へ上陸する、メラネシヤ族の土人[illegible]に逢ふと[illegible]たる人のごとき[illegible]ねたが通じない、教會が一つと、外人[illegible]二十[illegible]あつたが最近まで米濠人の居住してゐた形跡はない、牧師も二ケ月前にシドニーに歸つたといふ、三班に分れ[illegible]隊は出發した、石炭のやうに黑光りのするこの土人なども[illegible]がビスマーク群島の住民と殆ど變りなく[illegible]をつけて素足で歩いてゐる、[illegible]を訴へる

兵隊 に土人達は椰子に登つて實を落して呉れる、兵隊もその[illegible]に酒保を分ち與へた、忽ち物々交換だ、[illegible]と[illegible]、[illegible]もパパイアと[illegible]、[illegible]かな取引が活潑に行はれる、[illegible]部隊から『異狀なし』の報告を受けて指揮官は乘艇を命じ內火艇に[illegible]に包まれたブカ島を後にして急速するスコールを浴びつつ一路母艦へと引揚げた、土人達はカヌーを漕ぎながらわれらの後を追ふ、カヌーには一杯バナナが積まれ、何時の間にか○○艦內[illegible]勇士達と物々交換の市場が[illegible]繰展げられたかくてソロモン諸島ブカ島無血占領と[illegible]掃蕩は完了したのである

敵遺棄死體十八萬
華北飛躍的發展
北支軍安達部隊長語る

【北京二十三日發同盟】北支軍安達部隊長は二十三日午後在北京日本新聞記者團と會見、作戰、治安、建設、經濟の各方面より見たる北支の昨年度實施工作並びに本年度施策方針に關して説明、本年度は各方面に亙り華北全域は劃期的飛躍を遂げるに至るであらうと左の如く語つた

作戰治安方面

（イ）[illegible]に對するものの、昨年五月を期して行はれた中原會戰を中樞としその前後を通し大なる作戰は昨年中十三、四回に及んだこの結果全北支就中黄河以北の蔣系軍は完全に一掃され治安は頓によくなり中國人に與へた精神的影響甚大にして物心兩方面に偉大なる成果を收めた

（ロ）共産軍に對するものの昨秋の[illegible]作戰は北支共産軍の最大勢力といはれた[illegible]を[illegible]に徹底的に彼等の本據を[illegible]餘す所なく[illegible]再起不能に陷らしめた、これと同時に共産軍根據の[illegible]を發見し得たことは[illegible]築かれた[illegible]で今後[illegible]一段の進展を見るものと思はれる

以上の二大作戰の外全北支部隊に於て昨年度實施せる[illegible]は約二萬回、各部隊一日平均五[illegible]乃至六ケ所で[illegible]を交へてゐる、敵に與へた[illegible]は遺棄死體十八萬[illegible]捕虜八萬一千、負傷者を加算すれば優に敵[illegible]兵力の半數を[illegible]した結果になつた

建設經濟方面

昨年度までは[illegible]の大部分が跡片附けをしてゐたも同然で本年度はこれを組織する年度となつてゐる、その組織化する要點五項目は

（イ）昨年度までに中國側の[illegible]が相當進んだので本年度はこれを積極的に自發的活動にまで昂揚する

（ロ）行政の浸透が向上して來たのでこれをより擴大徹底せしめる

（ハ）行政[illegible]の[illegible]としては[illegible]

（ニ）[illegible]は自給自足[illegible]確立のための[illegible]は食糧にあり本年度は[illegible]改良を積極的に實施する

（ホ）[illegible]經濟[illegible]化してゐる[illegible]の流通範圍擴大、これ等の結果を綜合的に見て本年度の[illegible]

[illegible]復興が十五年度三百六十二萬、昨年度三百六十九萬、財政收入は十五年度一億[illegible]十六年度二十二億三千萬となつてゐる

昭和十七年度の見透しは北支軍としては專ら治安肅清に[illegible]を用ひ[illegible]は[illegible]々加重する一方中國側の行政機構を強化し[illegible]經濟方面は[illegible]の改善を加へるとともに中國側の自發的活動を促し更にこれが活動をなし得るが如く助成[illegible]一面[illegible]の大進展を行ふ豫定である

英印軍にコレラ猖獗

【ラングーン二十二日發同盟】わが第一線部隊が去る十八、九兩日○○附近の戰鬪で捕虜にした英軍[illegible]によると、イラワジ河北部の英印軍中に[illegible]多數のコレラ患者が發生しこれに對する豫防ワクチン不足のため目下猖獗を極めてゐる

ランパパハン（スマトラ東北部）敵降伏
スマトラ島殘敵掃蕩戰

【○○基地二十三日發同盟】スマトラ島における殘敵は蘭印軍の停戰命令不徹底により[illegible]な抵抗を續けてゐるが、わが軍により隨所に掃蕩戰が展開されてゐる、戰況の主なるもの左の如し

一、○○部隊は十七日午後五時ブランガカルにおいて相當數の砲を有する[illegible]約二百を[illegible]

一、十八日わが軍はスマトラ東北部ランパパハンの[illegible]部隊を[illegible]したが、同地方[illegible]指揮官ベーマー・ブラン・テンプレ[illegible]大佐は同日午前九時[illegible]降伏を申出でた

一、十九日午前十時過ぎ○○部隊はラムノで少數の敵を[illegible]フオルトリコでは邦人女子三名イタリア人三名、[illegible]三十九名を救出した

一、[illegible]で武裝解除した[illegible]は八百七十三（內將校六十二）[illegible]九百十一（內將校十六）に[illegible]

ニュージーランド女子強制登錄

【リスボン二十三日發同盟】ウエリントン來電によれば戰爭[illegible]の擴大に鑑みてニュージーランドもいよいよ女子の[illegible]を行ふこととなり、二十五日を期して二十[illegible]から三十一歲までの婦女子の[illegible]登錄制を實施することになつた、これによつて[illegible]される婦女子は二萬六千人の多數に上る見込みである

諾威船に寄港指令

【ベルリン二十二日發同盟】DNB通信がオスロ來電として傳へる所によればノルウエー[illegible]は二十二日印度洋、太平洋及び[illegible]を航行中のノルウエー船舶に[illegible]し、現在の目的港が何處であらうとも日本軍[illegible]下のクサイ[illegible]（カロリン諸島東部）ラバウル、ピナン或はサイゴンの何れか一番に直ちに寄港從事するやう指令を發した

張大使一行離京
大任を滯りなく果し

【東京發同盟】輝く建國十周年に際し滿洲國朝野の帝國への感謝を表示するため滿洲國皇帝陛下の御親書を捧持して去る十六日朝の入京をした滿洲國謝恩特派大使張[illegible]總理一行は滯京八日、大任を滯りなく果し今廿四日午前九時東京驛發の特急つばめで歸京西下した、この日驛頭には東條首相、東郷外相、嶋田海相、永野軍令部總長、[illegible]、菱刈[illegible]大將など多數官民居並び、李滿洲國駐日大使の案內で張特派大使はホームに現はれ、オット獨大使以下盟邦ルーマニア、ハンガリー、フインランド各公使、伊大使館附武官を始め居並ぶ日本朝野の名士に挨拶、最後に東條首相に[illegible]人に[illegible]みをたたへながら一人一人に挨拶、最後に東條首相に[illegible]の[illegible]に[illegible]の[illegible]を述べ、滿洲國[illegible]は[illegible]

「お互ひに頑張りませう」と固く手を握り締める、滯京八日、盡きぬ名殘と日本朝野の感謝をこめて特急つばめの展望車に立ち盛な[illegible]の[illegible]と[illegible]以下隨員の[illegible]のうち午前九時列車は靜かに滑り出した、かくて謝恩特派大使の一行は午後五時四十分山田驛着、同夜は[illegible]一泊、二十五日午前九時[illegible]伊勢神宮參拜、午後一時二十二分山田驛發京都に向ふ豫定である

英勢力の羈絆脱し
住民、新建設に協力
過去の王國サラワクの近狀

【[illegible]發同盟】ボルネオ島クチン二十一日中山（豊）特派報道班員發　サラワク王國の首都であつたクチンは[illegible]の多い美しい街である、ボルネオの一角に英人ジエームス・ブルックが一八四一年王國となつてから百年、[illegible]英勢力の羈絆から脱して[illegible]の下にわが[illegible]共榮圈建設に協力して新しい[illegible]に力強く[illegible]してゐるが以下はそのサラワク便りである

サラワクの[illegible]は十二萬九千方粁人口は四十四萬三千でマレー人が[illegible]多いが首都クチンの人口は[illegible]九萬この內三萬が支那人、[illegible]人が一千數百人、[illegible]マレー人である[illegible]の[illegible]の[illegible]チャールス・ブルックが[illegible]この王國に[illegible]

二十萬磅 で[illegible]に[illegible]

[illegible]チャールス・ブルックにこの[illegible]化するため[illegible]これを[illegible]の[illegible]が[illegible]六ケ月にこの話が[illegible]となつたので[illegible]であつた、それ[illegible]住民はこのことは少しも知らなかつた、[illegible]二十萬磅[illegible]で[illegible]

共農集團

この經濟[illegible]代表者から「播種の月」を[illegible]」との申出があつたのでわが[illegible]○○隊長が話合つて見ると彼等は皆「播種必携」といふパンフレットを持つてゐた、サラワクの主要物産はゴムで年産四萬[illegible]、從來日本で消費してゐた位の大部のゴムが[illegible]されてゐたのであるが大東亞戰爭でサラワクは今[illegible]の[illegible]に立つてゐる、ゴム八百萬ポンド、ミリその他の石油六百萬[illegible]を[illegible]して[illegible]してゐたが[illegible]の下に[illegible]

自給自足

[illegible]を[illegible]して土地と農具を貸與へ從事させ今後の所得にするといふ方法で[illegible]一畝となりいづれも[illegible]てゐる、[illegible]四ケ月後には[illegible]を得ることが出來るといふので[illegible]との[illegible]に[illegible]して來る、又[illegible]として支那人には米作をやらせてゐる、これも二萬二[illegible]の土地に[illegible]の支那人を入れることになつた、この方法として從來の米價を引上げ米作するものの[illegible]方法をとつてゐる、クチン郊外の[illegible]の所に米作の出來る土地があり、いづれも[illegible]なので立派な米が出來[illegible]

印度人の

[illegible]行はれてゐる、中流階級以下の住宅でも相當の[illegible]を持つてゐるので玉蜀黍、タピオカ、椰子、パイナップルなどが[illegible]、從來英人の所有地であつた土地でも[illegible]があれば[illegible]として[illegible]へ貸與[illegible]、これらは[illegible]英米[illegible]に依存してゐたサラワクの[illegible]の第一歩である、[illegible]の水産資源が[illegible]された、石油、ゴム、水産など[illegible]がスタートする[illegible]もある、[illegible]の[illegible]に[illegible]

として[illegible]と思つた、しかしこれはわがサラワクが自給自足のため[illegible]するのの生活を[illegible]にするもので[illegible]

爪哇島再建の大要
統治方針軍近く發表

【バタビヤ二十三日發同盟】平和回復と共に皇軍占領の東印度地域內の諸般の機構は漸々整備され東印度民族の福祉は增進されつつあるが、大東亞協同防衛の原則に基く原住民との共存共榮を確保せんとする帝國の意圖に基き近く具體的な統治方針の[illegible]軍政部布告が發表される筈である、これによりジャバ島は中央、地方を通じて萬般の機構を整備し、大東亞共榮圈傘下の有力な一環として再建される運びとなつてゐるが、各部面における再建は大要次の如き線に沿つて行はれるものと見られる

一、**行政** バタビヤ占領直後今村最高指揮官より發表された布告に明かな如く占領區に於る從來の行政機構、領域、權限等に關する規定は軍政施行に差支へなき限り當分そのまま踏襲し、[illegible]に[illegible]行政は從來通りジャバ島を東部、中部、西部の三省に分ち省都はバタビヤ、スマラン、スラバヤに置くことと[illegible]

一、**中央政廳** はバタビヤに[illegible]

一、**產業經濟** ジャバ作戰は皇軍の神速果敢な進擊により敵の企圖した焦土戰術も行はれず從つて一般產業面の被害は僅少に止まり既に治安確立と共に復活の緒についてゐる、斯くしてジャバ島は其他の東印度諸島と共に大東亞共榮圈內の最も豊富な資源圈として急速に再建されるものと期待される

一、**金融** 皇軍の占領と同時に[illegible]民の正當なる財產を保護し且つ急激な通貨の變動を防止するため舊ギルダー貨の流通を認めてゐる、現在は二十五ギルダー、十ギルダー、五ギルダー、一ギルダー、半ギルダー、十仙、四仙、一仙の八種類であるが、住民の精神的對日協力精神を反映して軍票に對する信用は絕大である、住民のギルダー[illegible]と軍票交換は順調に行はれ[illegible]的破壞行為、其他[illegible]の[illegible]は全く無い、一方金[illegible]に注目すべきは

[illegible]に集めてゐたが破壞に至る寸前これを救ひ得たので通信の復活も[illegible]ではない、一方郵政も我が指導下に漸次常態に返りつつある

全ジャバの[illegible]二十萬の[illegible]の動向で[illegible]から[illegible]局から不當な壓迫を受けてゐたが日本軍の到來でこの壓力の除かれたことにより兄弟牆に相鬩ぐの非を悟ると共に東亞共榮圈の理念を把握し絕對的對日協力へと大轉換を遂げ今後の我が東印度對策に好影響を齎らすであらう

一、**物價對策** 不當なる物價騰貴防止のため適切な對策が講ぜられてゐる

一、**交通方面** バタビヤ外港タンジョンプリオク港、スラバヤ港の破壞及び[illegible]の主要橋梁爆破に依り交通は相當の支障を受けてゐるが、これが修理復舊については蘭印側も積極的協力を申出てゐるから迅速な回復が豫想され既にバタビヤ、バイテンゾルグ間の鐵道は去る八日來規則的に運轉が續けられてゐる、通信[illegible]は[illegible]蘭印側では殆んど全部これをバンドン

占領地戰陣訓三則
今村東印度方面最高指揮官

【バタビヤ二十三日發同盟】今村東印度方面陸軍最高指揮官はジャバ島占領後の新たな事態に對處するため二十一日官邸、[illegible]かれた部隊長會議の席上、占領地統治においては[illegible]

一、**軍隊容の整備** 今次の作戰は[illegible]物足りないくらゐの[illegible]でつて[illegible]を告げ必死の[illegible]を展開する場面はなかつたが、これにより皇軍將士の心の[illegible]が[illegible]ることあつてはならない、占領地警備に[illegible]る一時の[illegible]されさる[illegible]が[illegible]兵の[illegible]として[illegible]されねばならぬ

一、**訓練の勵行** [illegible]強であることが大切でこれにはわれわれは今次の作戰經驗に[illegible]み次期作戰への[illegible]

一、**贅澤の抑制** [illegible]の[illegible]は今次占領地の[illegible]に照し特に必要を求むのである、今度[illegible]つたオランダ兵は弱かつた、その原因は[illegible]に物質文明に陶醉してゐた一點にある、ここにおいて軍人勅諭の「質素を旨とすべし」の[illegible]に示された聖訓が如何に[illegible]されるか、現地の[illegible]相に照し[illegible]がいかに切實なることであるかを[illegible]將兵の間に[illegible]せしめること[illegible]

伊太利軍活躍

【ローマ二十三日發同盟】伊軍司令部二十三日發表

一、北阿マルトバ東方地區の英軍は小部隊をもつて伊軍陣地に進入を試みたが伊軍の反擊に遭ひトラック四十臺と[illegible]二を失つた、更に伊空軍編隊は敗走する英軍に對し間斷なき銃擊爆擊を加へた、また伊空軍戰鬪機は英機二機を擊墜、[illegible]は英機四機をそれぞれ擊墜した

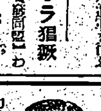
一、[illegible]を冒して地中海東部水域に出動中の伊潜水艦並びに[illegible]は二十一日午後有力なる敵[illegible]を發見、伊軍[illegible]基地を出動し高射砲火並びに[illegible]を冒して近距離より敵艦船を[illegible]攻擊並びに[illegible]を反復攻擊した

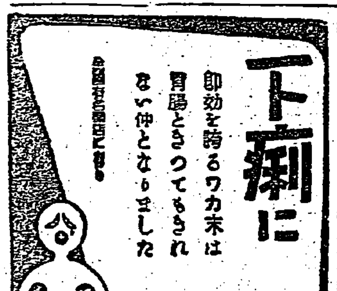
新嘉坡の我が總領事館閉鎖

【昭南二十三日發同盟】[illegible]昭南總領事館はその使命を完了したがシンガポール[illegible]の[illegible]事館はとこに明治十二年開設以來六十五年間の光輝ある歷史を終り二十三日をもつて閉鎖された、同日正午昭南[illegible]市[illegible]において閉鎖式を行つた

矢野前香港總領事空路寄臺、歸京

矢野前香港總領事は[illegible]、途次二十三日空路寄臺、一泊の上二十四日朝歸京の途に就いた

明朗な話
男子に快告

男性の生理的缺陷、氣力減退及び[illegible]他これに附隨せる疾患並に頭腦の明快は勿論新陳代謝を旺盛に増力を增進しハリキッタ新活力を賦與し正常調に復歸する専門の良藥あり。すぐ御申込みあれ。
試驗附説明書無代進呈
奈良市林小路新町
かすが野莊
電話三七四〇番


下痢に
卽効を誇るワカ末は胃腸ときつてもきれない仲となりました
強力殺菌整腸藥
ワカ末

肝油より
甘くて服みよい
虛弱兒
結核素質・貧血
弱視・骨齒不全
に
農林省水產試驗場創製
エーデー
ビタミンA・D＋B₂＋ホルモン・造血素
水產動物肝臟實質が貯有する天然易吸性のビタミンA・D・B₂と各種有效成分を特許の乳衣によつて幼兒も服みよい甘美錠とし粘膜强化・視力保護・骨齒育成の理想的强壯作用を發揮す。
每100錠
3円30銭
わかもと本舖　東京

お腹を害し易い子に
持藥にお與へ下さい。青便・異常便・消化不良も治ります。從つて元氣にスクスクと育つて行き、體質も丈夫になります
宇津救命丸
廿錢より十圓まで各種・全國藥店・百貨店にあり
小兒良藥
總代理店・東京・大阪㊞株式會社玉置商店

强力ビタミンAD劑
厚生省東京衞生試驗所檢定證明
弱い體の方はA.D.を大量に！
本品は獨逸ツアス會社製特許光線及び動物實驗によりビタミンA、D含量は確定せられ、且含量絕對不變化の爲「ゼラチン球」に入れられてあります。水產「林兼」の直接製造に係りますから含量高く大變呑み易く評判が良いです。
感冒豫防・疲勞恢復・虛弱兒・產前產後・視力減退・骨軟化症等……
定價（百粒入）二圓二十錢　（五百粒入）十圓
總代理店　塩野義商店
製造發賣元　林兼商店
ビタドール

戰々兢々たる濠洲（廣大な土地を利用到る處に牧場がある）

皇太子殿下
第二學年御修了
けふ・學習院卒業證書授與式

【東京發同盟】學習院第五十二回學生卒業證書授與式は二十四日目白の本院において閑院宮の 三笠宮殿下の

合臨 を仰いで擧行せられ 皇太子殿下には御優秀の御成績を以て御めでたく初等科第二學年を御修了あらせられた、この朝 皇太子殿下には石川傅育官以下供奉申上げ略式自動車御列にて午前八時四十五分東宮假御所御出門目白の本院に行啓遊ばされたが、午前九時卅分御着遊ばされ 三笠宮殿下御着 皇太子殿下を始め奉り御在學の 各若宮殿、一般學生等起立最敬禮の裡に正堂に御臨場遊ばされ、山梨院長は 皇太子殿下に初等科第二學年御修了の證書を奉呈、初等科を御卒業の賀陽宮章憲王殿下を始め各若宮樣方に御卒業又は御修了の證書を奉呈し、各學生に證書、優等卒業學生への御下賜品その他賞狀、賞品等の授與あり山梨院長、松平宮相の告辭等あつて式を終了 三笠宮殿下には更に運動場にて學生の

馬術 體操、教練等を台覽遊ばされ午前十一時半諸員奉送裡に御歸還遊ばされた

御卒業、御進級の皇族、王公族方は 皇太子殿下を始め奉り御十方であらせられる

皇太子殿下、初等科二年御修了 賀陽宮治憲王殿下、中等科三年同 久邇宮邦昭王殿下、同一年同 東久邇宮俊彦王殿下、同上 賀陽宮章憲王殿下、初等科御卒業 伏見宮博明王殿下、同四年御修了 賀陽宮文憲王殿下、同上 王世子李玖殿下、同上 李沖公子、同三年同 李沂公子、同一年同

ただ賜品を拜受した優等卒業學生は左のごとくである

初等科卒業優等學生 藤原良氏、同鹿島隆正 中等科同 前田定三郎 高等科文科同 馬場光貞、同理科同小山尾信一

皇太子樣御參內

【東京發同盟】皇太子殿下には二十四日御めでたく學習院初等科第二學年を御修了遊ばされたが、式終了後午前十一時半目白の學習院御發、一旦東宮假御所に御歸還遊ばされた御後、正午再び御出門、御參內、御奧において 天皇 皇后兩陛下に御對面、佳き日の御挨拶を遊ばされた 兩陛下には 天機並びに御機嫌殊の外に御麗はしく渡らせられたと承はるが 殿下には御奧にて御晝餐の御後、午後三時宮城御出門、御歸還遊ばされた

民草に深き御軫念
畏き聖慮を拜し皇恩の無邊に感泣
一番ヶ瀨、宮木兩知事謹話

【基隆電話】本月三日大東亞戰爭下初の地方長官會議に際し、一日に各地方長官等と共に宮中に召され、畏くも 拜謁を仰付けられ

有難き 御下問を賜はり 皇恩の深きに恐懼感激奉答申上げた一番ヶ瀨臺南、宮木新竹兩州知事は二十四日歸臺し左の如く謹話した

一番ヶ瀨臺南州知事謹話

三月三日 天皇陛下に拜謁仰付けられ、天機益々御麗しく渡らせ給ふを拜し寔に感激の至りに堪へません

私は昨年十二月の臺南州、嘉義地方を襲つた震災並に復興狀況につき謹んで奏上致しました、そして震災に對し大東亞戰下御政務御多端の中に 陛下より格別の思召を賜り州下官民一同は唯々感泣奮起し一致協力自力更生の

意氣 込みを以て一路邁進してゐる旨を奏上致しました畏くも 陛下には一々御頷き遊ばされ、御熱心に御聽取を賜ひ、寔に恐懼の極みに堪へませんでした

宮木新竹州知事謹話

三月三日 聖顏を拜して新竹州下の事情を奏上するの光榮に浴し寔に感激に堪へません、私は新竹州下本島人、高砂族が大東亞戰爭以來時局認識を深め來り陸海軍に非常に協力してゐる最近の狀況を奏上し、その例と致しまして軍夫として多數の島民が奉公し軍の賞讚を得て居ります、又州內にある軍需用農作物の增產から種々軍事援護方面でも

赤誠 を以て奉仕して居ります、昨年六月志願兵制度が發表されますと同時に本島人、高砂族青年層は廣大無邊な聖恩に對し奉り恐懼感激し 大元帥陛下の統率し給ふ皇軍の一員となる名譽に感激し、受付前より多數の血書志願もありまして州民感激の際に宣戰の大詔が渙發され一層日本人たるの誇りを自覺し、一段と愛國心が活潑となり、僅か廿日間で十七歲から卅歲迄の青年四萬二、三千人の內半數が志願致しました狀況を奏上致しました處、國語の普及狀況につき有難き御下問を

賜り ました、私は之に對し恐縮、年々官民協力してその普及に努力して居りますが、今日では人口の約半分以上普及される樣になり今後も一層努力を續けますと謹んで奉答申上げた次第でございます

終始翼贊協力會議
地方長官會議より歸臺
一番ヶ瀨、宮木兩知事談

地方長官會議を終り二十四日歸臺の一番ヶ瀨臺南、宮木新竹兩州知事は直に府公室に長谷川總督を訪問

歸任 の報告を行つたが兩氏は記者團に向つて交々次の如く語つた

今般の地方長官會議を通ずる所感を一昨年の會議と比較するに一昨年は政府の施策に對して非常に意見が多くかかる點は政府の手ぬかりではないかと云つた談論風發の氣味があつたが此度は政府の施策を衷心より諒承し質問も殆んど見られず、又施策と異る何等の意見もなく之に協力の態度が明らかに示され、政府の施策を諒とした上での希望

意見 が述べられてゐるのは誠に嬉しく感じた、之は寔に廻れば官民共に大東亞戰爭開始以來の赫々たる戰果を銃後の隙きで傷けたくないと云つた銃後の意氣が熱烈として燃えてゐることを示してゐるものである、滯京中に空襲警報と其の前後に警戒管制が行はれ其の活動振りは前衛基地臺灣に比し少しも遜色がないのを見て感激したのであるがその落着きを眼のあたり見、訓練の效果の偉大なことは臺灣では嘉義地方の震災の試驗濟とは云へ東京市民もいざと云ふ場合には

立派 な行動を示すであらうことを強く感じた次第であると共に前進基地臺灣の價値を其の重要な地位に於て痛感したそれは生活物資が十分ならずしては英國其他の大戰參加國に比すれば大したことはないが——兎に角相當の困苦を忍んでゐることで臺灣としては前進基地たる使命の外兵站基地としての意義を痛感する次第で臺灣として此の困苦の狀態を緩和すべき役割を有つと云ふべきであらう

産業部長會議
あす皇奉本部で

皇民奉公會では二十五日午前十時より本部會議室に産業部長會議を開き商業奉公運動並に衣料品に關する件等につき協議する

馬來戰線★皇軍進擊の跡を偲ぶ　四
富永本社特派員記

敵將・震へ乍ら署名
靜寂還る丘に香煙縷々

二月十日——此の日早朝英軍の大砲隊が猛烈を加へ、砲擊は午前三時より開始數時間に亙つて鳴りを靜めなかつた、此の日三日間砲彈降り濺けた森の丘からマイクを下し部子の森で[illegible]したコーズウエー橋の袂に向つた、砲煙彈雨の中に修理中の工兵隊の作業を錄音する爲めである、所が約三百米灰色の森の茂る道に見出せる突然來た所は猛射を浴する許り前方百米の森で

三人の兵隊 がばつと伏つたと同時に直ぐ近くと思へる後方から味方の砲聲が唸り出し其の音は耳鼓を破へさせんばかりの巨大さである、彼我の砲道の中に入つたわけである、之は大變とあはてて自動車をそのまま右に向けとある家の庭先に飛び込み庭の隅に身を伏せる、見れば英人の住宅で直ぐ目の前に深い穴があいて居る防空壕なのだ、一行はその中に飛び込む中には食器、食料、ランプ等が備へつけられてある、突如砲聲が止む、直ちに今の感じを錄音する

然しそれから五分も立つた頃彼我の砲擊が云ひ合した樣にぴつたりとやんで了ひました、味方が打てば敵も打ち、味方がやめれば敵も砲擊を止める譯です、斯うして我々は漸くにほつとした氣持に立ち歸つたのでありますが、と同時に聞えて來た鳥の囀り、すだく蟲の音、何か知ら深さの知れぬ井戶の底に自分の姿を發見した時のあのはつとした氣持にも似た驚きと共に此の砲聲の合間にゆくり無くも耳にした蟲の音、鳥の囀りに我れこそが戰場の深さなんだと無心の感慨に誘はれた次第であります

光田氏が綴つた此の名文を耳に刻み終へるや又もや猛然たる砲擊である、此處に居ては危險なので後方への退避を決意し右に左に砲擊の隙間を縫ふ樣にして味方の陣地の前面を驅け拔け、一昨日から假りねぐらをしつらへたむさ苦しい邸宅の空家へ歸り着いた時は全くほつとする思ひであつた

二月十一日——ジョホール王宮の下を走つて居る海沿ひのドライブウエーに出た道の邸宅にはクラブがありモーターボートが置かれてある、此の道路にマイクを置き炎々と燃え盛る對岸の狀況を收め又もやコーズウエーへ行かんとしたが危險は極めて甚しく斷念近づけさうも無い、工兵隊の作業もなかなか困難らしい、聞けば敵の彈が一ケ所に三百發も落ちた所があるさうだ、道理で明るい所と敵の射擊が正確なのも無理は無く、又如何に豪膽な工兵隊でもそこでは手がつけられないわけだ

二月十二日——第一線の兵舍、そしてコーズウエー橋の袂[illegible]に行く彈の隙間を狙つて作業は進められて居る

二月十三日——コーズウエーに行く、工兵隊は之を二つに分け晝夜兼行の作業振である、昨夜作業を行つた半分は土手の傍に鑑の影を求めて

眠つて居る 疲憊は架け眼はぼうくである、其の眠つて居る姿に自然と頭が下る、工兵隊の作業の音、それと並行して架橋中の鐵道隊の音、兵隊の掛聲、之に協力する印度人の姿之等をマイクに收める、夕方第一次渡河部隊に赴く、夕方の上潮で水が上り流れも無く鏡の樣な水面、此の水の上を渡つて行く大砲や砲車の音、兵隊の掛聲、そして對岸よりは濛々たる煙に包まれて歸つてくる傷兵の姿、これ等を錄音する、新嘉坡島の黑煙は漸くを增さつた樣である

二月十五日——雨霰と飛び來る彈の中に晝夜を分たず作業を續けて短時日の間に斷くもの陸の修理を終へた工兵隊の勇士等に深い感謝を捧げつつ午前十時半待望の新嘉坡島に第一步を印した、進軍二ケ月ジャングルを切り開き溪谷を越え土と汗とにまみれた我が衣を洗ふ暇も無く、激しいスコールを浴びては乾かす術も無く、ただ日本軍のみがよく爲し得る超人力を振りしぼつて只ひたすらに進み進んで辿り着いた所、今將に大英帝國の牙城を踏まんとする新嘉坡島、絶好の地勢を占めて寸前迄は豪華を誇つた此の島も今現實に見れば、無數の砲も木も草も遮る屋根も悉く黑焦色と化して其の斷末魔の形相に相應しい焦の陸、焦の街と變り果てて居る[illegible]日本の兵隊に降と云はず手と云はず[illegible]凡て黑焦の色[illegible]となり阿弗利加の黑人と見紛ふ許りである、司令部より最後の砲擊を錄音せよとの命に依り日本人の錄音より決して去らないであらう彼の有名なブキテマ高地の下を新嘉坡市街に向つて進む、途の兩側には慘しく破れた自動車が投げ捨てられ、くつがへつた自動車の中には四人の英兵が折り重つて死んで居り「地雷注意」の標識が幾つも立つて居る、ラッフエル大學の近くに陣地を布いた砲兵の傍に辿り着き最後の砲擊を開始した森を錄音する

射つ、射つ、よくもこれ程の彈があると思はれる程

射つて射ち まくる「東洋の天地に最後を飾る英帝國よ、之を今生の名殘と聞け」と云はん許りの激しさである、突如叫び聲が聞える、軍使が來たのだ、直ちに引返してブキテマ高地の西側小高い丘の上に立つフォード會社の事務所に入り、會見の場所と次の間にマイクを備へ付け靜かに世紀の會見を待つ、午後六時四十五分我が勇士に護られ白旗とユニオンジャックを持つたパーシバル將軍一行が丘の小道を登つて來るのが見える、瞬間何とも云へぬ感激だつた、彼等が座への間に待つ內程なく山下最高指揮官が參謀を從へて颯爽と會見の場所に入る、何の飾りも無い殺風景な部屋、中央に並べられた二つの机にはテーブルクロス一つ無く、灰皿、白紙、鉛筆が置かれてあるのみだ、山下中將を中心とする日本側は上手に、パーシバル將軍一行は下手入口を背に着席する、嚴肅な中にも日本側の壓倒的な氣分が漲ぎし、通譯の聲、英國の聲の中に時折山下軍司令官の嚴たる聲音が凛として響き渡る、約二十分の後パーシバル將軍は前に置かれた無條件降伏の紙片にサインし震へる手で之を山下將軍に差し出す、思へば百有餘年英國が東洋の天地に盤踞した罪惡、搾取は幾何であらう、同じ人間であり乍ら之を奴隷視し搾取の限りを盡し、その本據たる此の新嘉坡、此の陸、此の街の罪深さは計り知らぬのだ、而して此の陸此の街の陷落は英國が東亞に持つ全權益の喪失であり、それは英帝國の致命傷である今パーシバル將軍能く戰つたとは云へ力盡き矢折れ遂に一つの逃れ路無く、遂に此の一枚の紙にペンを取り上ぐるに至り、一枚の紙とは云へ之に依り屠られ行く英帝國の運命、自己の責任を思ふ其の手の震へるのも無理はないであらう、最後まで[illegible]を飾る武士の情に厚いのは大和武夫の特徴である此の歷史的な會見を終れば彼我は何事も無かつた如く打連れて室に出で寸前迄は阿修羅の叫びを擧げて居た

戰場を前に 記念の撮影を行ひ、英國側の一部は今後の打合せの爲め再び事務所に引返し、他は夫々定められた場所に退いて行く、私は一つの音、一つの姿も見逃すまいと此の世紀の會見の模樣、其の音をマイクに通じ最後に次の如く結んだ

フォード工場の岡の上から見遙せば南方ブラカン島の要塞、シンガポールの市街は今も猛炎々として燃え續けて居り、其の黑煙は渦卷く此の丘の上空にたなびいて居ます、北方左翼陣地の上空に上つた聯絡氣球には早くも大日章旗が掲げられ、つい先刻迄はあたり一帶を震撼させて居た兩軍の砲聲も今は全く途絶えて靜寂の山々では山鳩や小鳥等の鳴き聲が聞える程の靜けさです、岡の下には早や勇士をのせた自動車が頻繁に往來して居り早くも英軍降伏の知らせを傳へ聞いたものでありませうか其の日に燒けた顏には隱し切れない喜びの色が溢ち溢ちて目には淚さへ浮べて居る者です、思へば馬來作戰が開始されてから今日で七十日、赫々馬來に於ける皇軍勇士の奮戰苦鬪を思ひ起す時誠に感慨無量なものがあります、そして我々は今日此の歷史的な日を迎ふるに當り此の丘、此の場所から遠來の戰友と散つた英靈のあることを思ひ起し深い感謝を捧げずには居られません、折から此の丘の上には我軍にもブキテマ高地の戰鬪で護國の御楯と散つた勇士の墓表の前に供へられた香煙が高く昇り後方に流れて行きつつあるのが見られます、そして我の中の陣地から高散に捧へる皇軍勇士の魂に對し今閉ぢ込められたブキテマ高地にとどろき通つて居ります、零平一爾等も此の丘の上から全皇軍勇士に謹げと祈り感謝を捧げ錄音をします(終り)

臺灣の重要性に鑑み
責務を完遂したい
藤岡新臺灣軍兵務部長着臺

【基隆電話】新臺灣軍兵務部長藤岡武雄少將は二十四日家族同伴で着任した、藤岡將軍は昭和六年滿洲事變以來滿洲、北中支に在つて各地の戰鬪に參加、最近は武漢三鎭攻略戰に赫々たる武勳を輝かした大陸通の武人、臺灣は全く始めてだと新任の感想を語つた

臺灣には今回の赴任で始めて來た譯だが、父が日淸戰爭時代に近衞師團に加はり討伐に來た緣故はある、臺灣の知識は全く白紙であるから今後官民各位の御後援により重大任務を全うしたいと思つてゐる

藤岡兵務部長着任

去る○○日、○○方面に榮轉した前兵務部長井上眞衞少將の後任として新兵務部長藤岡武雄少將が二十四日、午前十一時五分臺北驛着列車にて着任した

皇軍に寄せる赤誠
海軍武官府に慰問品、文殺到

"赤道直下の大洋で艦船にお働きの兵隊さんはさぞかしお暑い事でせうお蔭で私達は毎日安らかに暮して居ります、どうぞ銃後の事は御心配なく思ひ切り英米を叩きのめして下さい"前線を偲ぶ銃後の赤誠も高らかに二十四日臺北海軍武官府には慰問文や慰問袋がサンさと持ち込まれて感激な銃後風景を描き出した、筆頭は愛國婦人會臺灣本部から慰問袋五千個(價格七千五百圓)の獻納があり全島臺北州から二百五十個(官舍部二百圓)、臺北青年團分團五十個)同臺東臨時部から五十個計三百個を獻納受つた所でした

は臺北州蕃業同業組合代表江瑞塗氏から前線の慰問にと臺北州特產の糖三百斤(一萬五千斤)を獻納方申出で係員を感激せしめた外萬華信用組合愛國女子奉公隊員一同が慰問文百九十七通を獻納した

氣風刷新を重點に
臺北高校 全般的に內容改革

戰時下學生の氣風刷新に重點を置いて全國高等學校では文部省專門學務局の指令の下に高校文科、理科兩部の甲乙を廢止し新たに兩部が第一組第二組と編成され學科も從來にない皇國精神涵養を目的とした道義並に人文科、それに文科第二語學(獨逸科目)が加味されることになり本島でも全國高校に準じ四月の新學期より實施される豫定で目下同案は總督府文教局學務課に提出中で近く府令を以て告示されることになつてゐる、この教育新課程の要旨は皇國の道を修め、東亞並に世界に於ける皇國の使命を體得せしめ思索を精にして文化創造の根源力を培ひ國運の進展に寄與すべき人材錬成と指導的人物を育成し、更に心身を練磨、綜合的學習を重んじ新秩序建設能力を作らしめるものでこの目的達成のため教科課程並內容刷新を圖らんとするもので、正しい皇國民錬成が最も重大な目標となつてゐる

淺井惠風氏を招き「協和運動」を聽く

滿洲國協和會中央本部總務室主任であり現在天に於て協和會に關係を有せらるる淺井惠風氏の來臺を機に奉公會本部では二十四日午後二時より本部會議室に於て十年の歷史をもつ協和運動の現況につき講話會を開催した

兒童は悠々と受驗
各學校とも依然として"窄き門"
中等學校入學考査始る

新銓衡方法による初の中等學校入學考査は二十四日全島一齊に火蓋を切つた

學校 が增設され、銓衡方法が改善されたからとて窄き門は廣くなつたのではない、今年も相も變らぬ窄き門への兒童の殺到振りで各地の中學校、女學校、實業學校共相當熾烈な競爭率である、この日小さき受驗生たちは希望を胸につつんで早くから家人一同に激まされ必勝を肝に銘じて夫々目ざす晴れの殿堂、希望の校門をくぐつた、父兄姉は一切校內に入る事能はぬ事となつたので校門附近で心配な眉を曇らせてゐる、受持の先生もやつてくる"落着くんですよ、あはてちやだめよ"とささやいてゐるのは母か姉か、これ知つて自分が緊張してゐる、これに引きかへて『特別攻擊隊の勇士』と勇敢な少年達もある、やがて午前九時、號鐘を

合圖 に窄き門突破の祈ひもすさまじく教室に吸込まれていつた、校門前附近は一轉した、わが子、わが校へ子の榮光を祈る母、姉、かくて先づ考查上の諸注意があつて筆答試問が始まつた、校門前一帶にうづくまつてわが子の出て來るのを俟つ親の氣持はそれこそ居ても立つても居られない焦燥にかられてゐる、やつと出て來たわが子を摑まへて

"どうだつた？"

"出來て？"

と皆同じ事を聞くのも一つはその首尾を祈る心のあらはれであらう その表情たるや眞劍そのものだ、この親御たちの心配をよそに兒童は一足さきに考査新戰線にめざめてどれも大膽明るい顏、伸びのびした戰亞の子らしい受驗ぶりだ、"ウムやさしかつたよ"と嬉しい返事に

親の こだはつた顏はホッとして始めて崩れる、次は身體檢査や人物考査の時間である、わが子がはたしてうまく跳べたらうか走つたらうか、あの子は少し身體が弱いから大丈夫だらうか等々數苦笑の試驗風景は解消されるすべもない、なほ各學校とも二十五、六日身體檢査、人物考查を施行し二十八日にまた、遲くとも三十日までには各學校合格者の發表を終へる筈である(寫眞上は試驗前の諸注意を聞く兒童、下は校門前で我が子我が弟を案ずる父兄達)

新竹 【新竹電話】新竹州下の中等學校も二十四日一齊に入學試驗の幕を開いたが新竹、女學校が二十五、六、中學が二十七日實施されるが、中、女學校いづれも五百餘名、商業は七百餘名で他地方に劣らぬ競爭率であるなほ河合校長が前に高雄商業校長であつた關係をたどり南方關係者子弟三十名の受驗者もあり多分に時局色をおり込んでゐる

日章印カーボン紙

新竹州米納組合幹事會

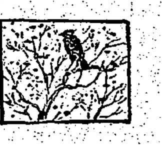
【新竹電話】新竹州米穀納入組合では十六年度の配給金六十餘萬圓の處分につき二十四日朝臨時幹事會を開いたが半額は國防獻金とし、殘り半額は農村施設費に充てることに內定した

今こそ一億御奉公
藥用 クラブ齒磨

三國志
(赤壁の卷)

(729)

吉川英治作
矢野橋村畫



一掴三城 (五)

笑、周瑜の意は思ふべしであつた。まさに常勝將軍の概がある。夷陵を占領し、無事に甘寧を救ひ出し、更に、勢ひを驅催して、南郡の城を取り詰めた。

「……はてな？敵の兵はみな逃げ支度だぞ。腰に兵糧をつけてをる」

城外に高い井樓を組ませて、その上から城內の敵の防戰ぶりを望見してゐた周瑜は、かうつぶやきながら額に手をかざしてゐた

見るに、城中の敵兵は大體三手にわかれてゐる。そして悉く北矢倉や外門に出て、その本丸や主要の塔の廊には、頗る士氣のない旗や幟ばかり澤山立ててゐて、は人もゐない氣配であつた。

「さては、敵將、曹仁も、ここを守り難しと覺とつて、外に頑強な防戰を示し、心には早くも逃げ支度をしてをると見える。——よしさもあらば唯一鼓に」

と、周瑜は、みづから先手の兵を率ゐ、後陣を程普に命じて、城中へ突擊した。

すると一騎、むらがる城兵の中から躍り出て、

「來れるは、周瑜か。湖北の驍勇曹洪とは我れなり。いざ、出で合へ」

と、名乗りかけて來た。

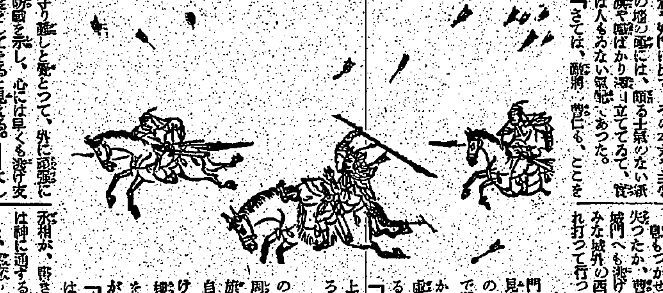
周瑜は、一笑を與へたのみで、「敗陵を落ちのびた逃げ上手の曹洪よな。さる恥知らずの敗將と矛を交へるが如き周瑜ではない。誰か、あの野良犬を撲殺せい」

と、鞭をもつて部下をさしまねいた。

「心得て候ふ」

と、陣線を越えて、彼方へ馬を向けて行つたのは、吳の韓當であつた。

人交ぜもせず、二人は戰つた。交戰三十餘合、曹洪はかなはじとばかり引き退く。



するとすぐ、それに代つて曹仁が馬を驅け出し、大音をあげて、

「臆病れたか周瑜、ところよく出て、一戰を交へよ」

と、呼ばはつた。

吳の周泰が、それに向つて、又、曹仁を追ひ退けてしまつた。ここに至つて、城兵は全面的に崩れ立ち、吳軍は勢ひに乘つて、滔々と殺出した。

喊聲、天をつつみ、硝煙地を捲いて、

「今ぞ。この圖を外すな」

と、周瑜の猛卒は、味方の潮を激めて、まつ先に突つこんで行く

息もつかせぬ吳兵の急追に度を失つたか、曹仁、曹洪をはじめ、城門へも逃げ込み損ねた守兵は、みな城外の西北の方へ向つて雪崩れ打つて行つた。

すでに、周瑜は、城門の下まで來てゐた。見まはすところ、ここのみが城の四門は大きく開け放しだ。——いかに敵が狼狽して內を虛にしてゐたかを物語るやうに。

「それつ、城頭へ驅け上つて、吳の旗を立てろ」

と、もう占領したものと、思ひこんでゐた周瑜は、うしろにゐる旗手を叱咤しながら、自身も、城門の中へ驅けこんだ。すると、門樓の上から、その樣子を窺つてゐた陳矯が、

「ああ、將にわが計略は圖に中つた。——曹丞相が、書き遺された錦囊の祕計は神に通ずるものであつた！」

と、感歎、聲を放ちながら、傍らの狼煙筒へ火を落すと、轟音一發、門樓の中天に黃ろい煙の傘がひらいた。

とたんに、邊りの塔望の上からは弩弓、石礫砲の雨が、いちどに周瑜を目がけて降りそそいで來た。

周瑜は仰天して、駒を引つ返さうとしたが、あとから後から門に突入して來た味方に塞がれ、うろうろしてゐるうちに、足下の大坑が一丈も陷沒した。

陷し穽であつたのだ。上を下へと覆く將士は、坑から這ひ上るところを、鐵熊手に打ち殺される、

周瑜は、からくも馬を捨つて飛び乘るや否、門外へ逃げ出したが、一颼の矢うなりが、彼を追ふかと見るまに、グザと左の脾に立つた

だうつと馬から轉げ落ちる。そこへ、敵中の一將牛金が、首を掻かうと驅けて來るのを、吳の丁奉徐盛等が、馬の諸膝を薙ぎ拂つて牛金を跪ち落し、周瑜の身をひつかついで吳の陣中へ逃げ返つた。

婦人倶樂部 四月號 ★早く書店へ
▲大東亞戰爭の將來を聽く會
▲大戰果の蔭の苦心感激對談
▲母子草(ふるさとを發つ日) 戰傷勇士の妻の座談會
▲戰時下新榮養講座
▲赤ちゃんを病氣させぬ賢い母親讀本
▲我が家の衣料計畫
▲シ港血戰譜
▲我生活戰記
▲婦人標準服作り方講習
▲女兒通學服 作り方と實物大の型紙
▲盛花と投入活け方講座
小說 乳母車 千代
評判 愛は血ならず 竹田敏彦
美國民歌 川口松太郎
美しき職能 菊池寛
小說 女の手 井伏鱒二

……まちがつた治療法の爲めに貴方の病氣を惡化させて居ませんか……肺患者よ、早く正しい肺患治療法を知り、一日も早く全快して下さい。お醫者樣の全快を保證した名著「治療の指針」と眞の療法を記した「光明への道」の二冊を進呈します
無料進呈いたします。
名を記し左記へハガキをお出しなさい。そして早くこの方法により全快して下さい。
肺患
大阪府布施市 功德山 德林寺

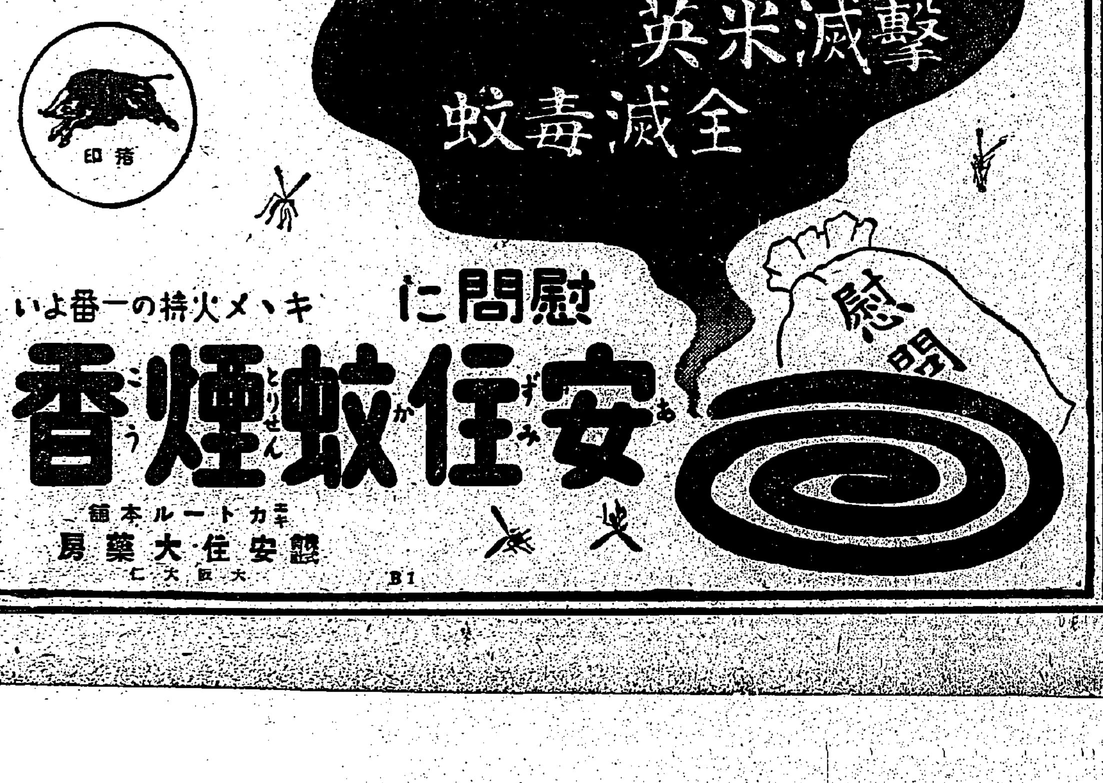
强力一人用 手押ポンプ
日産ポンプ
金參拾五圓の 隣組用ポンプ
日産手押ポンプの特長
防空用、消火用、飮料用に最適
隣組、官廳、町會、工場、學校、會社、旅館等は是非御備付を推奬す
日本產業株式會社
大阪市天王寺區大道四丁目
特約代理店募集

全快者が 婦人藥 いま
新製 美神丸
高會藥房
冷え症其他婦人科疾患の家庭治療には新發明の新製美神丸が一番良藥です。專門醫も推奬！全快者が多く、病み女方も自宅で手輕に內部から治して本當に美しく健康になります。服藥方は可愛い子寶を授かつた實例多し！
無代進呈
藥價 五週分 一圓八十錢 十週分 三圓五十錢 全國の藥店にあり
大阪市東區南久寶寺町堺筋 本舖 高內普遍堂 振替大阪五七番

精緻 密正 製規 圖格 用芯
コッコト鉛筆
設計と製圖

石松ぶし
"壽司喰ひねえ"の名調子！ "神田の生れよ"の名科白！
長谷川伸作 浪曲師 廣澤虎造 美ち奴 吉良港 美ち奴
テイチク レコード

働け、働け
元氣で働け
髭も剃り
髪も手入れて
明るく朗らかに
潑剌と働け
化粧品は日常生活の必要品
丹頂チック



英米擊滅
全滅毒蚊
慰問に
キハメ火持の一番よい
安任蚊取線香
キニカトール本舗
安住大藥房
大阪大仁
B1

臺灣日日新報

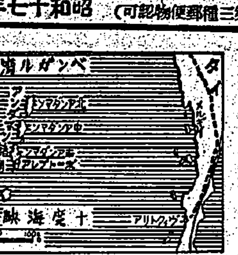
本日夕刊共六頁

海鷲濠洲北部諸島爆撃

敵の軍事施設を破壊す

【東京發同盟至急報】大本營發表（二十四日午後三時二十分） 帝國海軍航空部隊は三月十七日以來連日濠洲本土北部、ニユーギニヤ島、ソロモン諸島並にベンガル灣、アンダマン諸島一帶を制壓、敵要地を爆撃し、その軍事施設を破壊せり、主なる爆撃箇所は次の如し

ポートダーウイン、ダービー、ブルーム、ウインダム、ホーン島（濠洲）、ポートモレスビー（ニユーギニア島）、ツラギ（ソロモン諸島）、ポートブレア（アンダマン諸島）



【東京發同盟】**ツラギ** 同港はソロモン群島のツラギ島にあり天然の良港で街は雨が多くマラリア、赤痢などの風土病がある、白人約二十名、住民は全島に約十萬を數へる市街には白人の使用人のみが居住してゐる、**ポート・ブレア港** アンダマン島東岸にあり本列島中最大最重要な港都、列島住民は一九四〇年調査で約二萬二千人、その大部分は同地周邊に蝟集してゐる、主要貿易はここで行はれるが印度政廳と契約ある場合の外は商業上の目的で同地に寄港することは禁止されてゐた、なほ陸上飛行場を建設中であつた、**ダービー** 濠洲の西キンバレー地區の主邑で政廳駐在官が駐在し港は羊毛、家畜、鑛産物を積み出し人口約二千である

爪哇島の暫定的取締

我が軍政部布告を發す

【バタビヤ二十三日發同盟】わが軍政部當局はジャバ島における産業、金融、通貨、物價、貿易、爲替及び交通各部門におけるわが暫定的取締方針に關し左のごとく布告した

▲**産業** 一、大利益獲得の諸設備、鑛工業設備、倉庫、投備物その他一切の生産製造設備を破壊、隠匿することを禁ず

一、一切の官民は速かにその職場に復歸し夫々その業務の繼續に努むべし

一、輸出入業、卸賣業、製造工業（精米業を含む）鑛業企業（砂糖企業を含む）運輸業及び倉庫業の代表者は左記の品目につきその在庫品、在庫場所を速かに大日本軍軍政部に申告しこれが移動處分に關しては許可を受くべし

穀物、綿糸、綿布、織製品（亜麻、[illegible]、釘、薄鐵板、金屬類）セメント、燐寸、合成肥料、[illegible]、米、玉蜀黍、規那皮、キニーネ、[illegible]、タンニン樹皮、牛皮、コプラ、[illegible]油

▲**金融** 一、銀行その他金融機關の保持する通貨、地金銀、有價證券、帳簿等の搬出、隠匿、毀損その他一切の金融機關財産の[illegible]を禁ず

一、銀行の業務は一時これを停止す、各銀行の代表者は速に大日本軍軍政部に出頭、業務再開に關する指示を仰ぐべし

一、當分の間大日本軍の許可を受くるに非ざれば不動産及び有價證券、銀行預金等一切の無形財産權の處分を爲すことを得ず

▲**通貨** 一、大日本軍占領地域における使用通貨は軍用手票及び在來の盾貨とす、軍用手票の區別左の如し

十盾、五盾、一盾、半盾、十仙、五仙、一仙

一、軍用手票及び盾貨以外の通貨の流通を禁ず但し大日本帝國政府補助貨十錢、五錢、一錢は當分の間夫々十仙、五仙、一仙として流通せしむ

一、左記行爲を禁ず

（イ）軍用手票及び盾貨流通の妨害

（ロ）軍用手票及び盾貨以外の貨幣の支拂ひ又は受領

（ハ）軍用手票及び盾貨の僞造、變造又は毀損

（ニ）軍用手票と盾貨との間に打歩を附し又は營利の目的を以てする交換

（ホ）政府紙幣及び公債並に一盾以上の銀貨の軍用手票（日本政府發行補助貨を含む）合せて百盾以上の退藏又は隠匿

▲**物價、賃銀** 一、物價、賃銀、地代及び家賃は千九百四十二年一月一日における價格を超えこれを契約し支拂ひ又は受領することを禁ず

一、暴利を得る目的を以てする買占め及び賣惜み並にかかる取引の媒介行爲を禁ず

▲**貿易及び爲替** 一、物資の輸出入は當分の間これを禁ず

一、當分の間通貨、外國通貨、地金銀及び有價證券の輸出入を禁ず

一、外國爲替、外國居住者に對する債權、債務若くは外貨證券（預金證書を含む）の取得及び處分は一時これを禁ず

▲**交通** 一、各種船舶、艀、鐵道、軌道、車輛、自動車道路、橋梁、港灣設備、發電設備、水道、瓦斯、電話、電信施設、ガソリンスタンドその他水陸空一切の交通に關する機關及び施設並に電氣通信施設を破壊毀損することを禁ず

一、交通及び通信の業務に從事する一切の官民は速かにその職場に復歸し各々その業務を繼續すべし

一、交通及び通信事業の代表者は速かに大日本軍軍政部に出頭しその事業に關し申告すべし

梨本總裁宮殿下台臨下に大日本武德會發足（寫眞は東條首相に令旨を賜ふ）

ガンヂー翁

焦土戰術に反對

【ベルリン二十三日發同盟】DNB通信ジユネーブ電が傳へる印度筋によればクリツプス特使の携行する英、印度共同防衛案の重要なる一項は印度に戰火が及んだ場合、印度が自發的に焦土戰術に出ることを要求する點にあるといはれてゐるが、これに對しガンヂーは週間紙ハリジヤンに左の如き焦土戰術反對論を掲げて一般の注目を惹いてゐる

焦土戰術の實行は野蠻性の現れであつてそれは文化國民の採るべき措置ではない、余は印度民衆が英軍によつて從來屢々採用されたこの戰術を拒否したことを喜ぶものである、この際印度政廳が率先してこの焦土戰術に反對なることを表明するならばそれは英政府と印度民衆の協力促進に重要なる前進を意味するであらう

一方ロンドン情報によればガンヂーがかかる意向を表明したことは印度の協力しかなす用意がないことを反映するものとして英政府當局に多大の衝動を與へてゐる模樣である

中山縣一帶剿匪戰終了

【廣東二十三日發同盟】南支軍の一部精鋭は海軍部隊と緊密なる協力の下に中山縣一帶に蟠踞を保ちつつあつた匪賊に對し去る十七日朝來猛烈な攻撃を下しつつあつたが二十日をもつて一應終了し目下宣撫工作を實施中である、二十二日までに判明せる戰果次の通り

遺棄死體二〇六、捕虜一二八、鹵獲武器彈藥多數

翼政けふ總會開く

【東京發同盟】翼贊政治體制協議會は二十五日午後四時より本部で總會を開き

一、推薦候補者に交付すべき推薦の案文

一、推薦候補者詮衡特別委員會設置の件

その他につき協議する事となつた

クリツプスの提案に耳を傾けてならぬ

印度獨立の志士在京ボース氏放送

【東京發同盟】印度に對して大いなる罪を犯した英國は打續く敗戰の頽勢挽回と彌縫策として昂まりつつある印度獨立運動懷柔策にまたまたその古い術策を弄し始め國璽尚書クリツプスを印度に派遣して印度民衆瞞着の策動を開始してゐるが、これに對し在京印度獨立の志士ラス・ビハリ・ボース氏は二十三日午後十一時から二十四日早曉にわたりAKのマイクを通じてヒンズ語、ウルドー語、英語など七ケ國語で『親愛なる印度國民ならびに敬愛する印度民族指導者諸君』と題し『英國のまたクリツプスの如何なる提案に對しても印度國民は耳を傾けてはならない』と次の如き印度向け放送を行つた

かつて天下に豪語せる大英帝國が日本並びにその樞軸國家の打擊の下にまさに沒落せんとする世界史の一大轉換期に際して英印關係が特に世界の耳目をそばだたせてゐるのは極めて當然なことである、印度を戰爭の圏外においてこれを守らんとするのは英國の根本政策である、そしてこの政策を實行するために英國は手段を選ばずに無法にも印度に隣接する周圍の諸國即ちチベツト、ネパール、香港、支那などの獨立を奪ひ去つた、また英國はその悪辣な政策である

分裂統治

によつて印度に於て一つの共同社會をケシかけて他の共同社會と爭はせて來たばかりでなく全世界に向つてこの不埒極まる手段を弄して自己の優越を維持せんとして來た然るに現在に於てはこの種の術策も既に效力を失ひその廣大なる帝國を確保することも不可能となり今われわれの眼前に崩潰の過程を繰擴げてゐる、この時に當り印度人諸君が先づ從來印度に於てなされて來た有害なる英國統治の實態を考へ且つこの統治を打破して印度人の印度、亞細亞の印度を建設すべき手段方法を見出すことは絶對に必要なことである、二百年前一小國に過ぎなかつた英國は然も二百年後に於ては恰も王侯の如く振舞ふに至つた、これは如何なる方法によつたのであらうか、即ち印度に對する[illegible]搾取以外の何物でもなかつた、英國の印度搾取の歴史は

恐怖すべき記録

となつて書き殘されてゐる、英國が富めば富む程印度は逆に幾何級數的に貧しくなり印度國民の大部分は饑餓に瀕する狀態に置かれた、若しかくの如き搾取がこれ以上續けられるならば疑ひもなく印度民族は過去のものとして葬り去られるであらう、最近ガンジーは『英國は印度に對して大いなる罪を犯した』と言はれたが私は更に一歩を進めて英國はその侵略と搾取とに依つて印度に於てのみならず全アジアに又全アジアのみならず全世界に亙つて全人類に對して大いなる罪を犯して來たと言ひたいのである、一言にしてこれを盡せば英國は

印度の敵

であるのみでなく人類の敵でありその崩壊が早ければ早い程人類と世界平和のためになるのである、印度の同胞諸君並に印度民族運動指導者諸君私の叫びを聽いて頂きたい、それは英國が再びその古い術策を弄し始めたといふ事である、即ちクリツプスを印度に派遣して印度國民を欺瞞せんとしてゐる事である、我々は今度は欺かれてはならない諸君は前大戰の歴史を忘却してはならない、あの戰爭で英國を勝たせる爲に印度は如何に莫大な犧牲を拂つたことか、その犧牲の代償として英國は印度の自治を約束した、而して印度は果して何物を得たか印度の得たものは戒嚴令とアムリツサの虐殺以外の何物でもなかつた手に一片の武器さへもたぬ幾千萬の無辜の印度人が或は虐殺され或は傷つけられたのではなかつたかこれが即ち英國の履行した約束でのものである、印度の完全獨立に對する正當なる要求に對して英國側に讓歩の意思なき事は一九三九年の印度政府法令に依つても明かな事である、されば諸君はクリツプスの如何なる提案に對しても

耳を傾け

てはならない、今次の大戰で英國の甘言に惑かされ欺かされ最後に英國を援助するに至つた幾多の國家が如何なる運命に陥つたかを考へこの際英國の[illegible]な計畫に巻き込まれざるやう斷乎たる態度に出づる必要がある、諸君はこの戰爭として起ち上り自由への道を選び取らねばならぬこの自由こそ諸君自ら選び取るべきであつて他人からの贈り物であつてはならない、われわれはこの東亞の一隅から全力を盡して諸君の闘ひを援助して已まざることを誓約する

クリツプス一行 ニユーデリー着

【リスボン二十三日發同盟】ニユーデリー來電によれば、英國璽尚書クリツプス並に隨員一行は二十三日午前空路カラチよりニユーデリーに到着、直ちに總督官邸に入つた

【リスボン二十三日發同盟】英國璽尚書クリツプスは二十三日カラチより空路ニユーデリーに到着直ちに總督官邸に入つたが二十三日當地に到着したニユーデリー電によれば同日新聞記者團と會見訪印の使命について例により自信滿々たつぷりの談話を試みた、要旨次の通り

印度訪問の目的は英戰時内閣が印度問題に關して行つた決定について印度指導者と隔意なき意見の交換を行ふにあるが、英國政府の行つた決定が印度の輿論に受諾されることを希望してやまない、英國の對印提案の内容がいかなるものであるかは言明出來ないが、印度國民に對して自治權を與へるといふ英國政府の確言をいかに實行に移すかを協議するのが余の主要目的である、印度は全面的に英國と協力して自國の防衛を圖らねばならぬ、余は現在印度が直面する政治問題の根本的解決を圖るため印度の友としてまた英戰時内閣の代表として印度に渡つたのである、この解決に成功すれば印度は英國並びにその聯邦、ソ聯、重慶及び米國と協力して世界の自由と人類の幸福を維持することが出來る、今は一瞬たりとも徒費すべき時ではない、余は印度各派の領袖が急速にその決意を表明することを希望する、大體ニユーデリーに二週間滯在する積りである

被徴用船の戰時損失

海上保險に依存と決定

【東京發同盟】大東亞戰爭下の海運對策として國家總動員法による臨時海運管理令は[illegible]承認を得た臨時海運管理令及び同施行規則は諸般の準備なりいよいよ二十五日附官報を以て公布即日施行されることとなつたが施行規則の内主なる點は左の諸點であるが、特に被徴用船舶所有者の戰時損失に關しては遞信、大藏兩省の打合せの結果政府による直接國家補償の方法は避けて政府再保による海上保險に依存せしめることとなつたことが注目される

一、戰時海運管理令など二條の日本船舶は左に掲ぐるものとす

（一）總噸數百噸以上の汽船

（二）總噸數五十噸以上の汽帆船

（三）前二項に掲ぐるものの外遞信大臣の指示をもつて指定する船舶、前項の船舶には艀船または公共の所有しまたは使用する船舶及び港灣設備、浚渫、または測量にのみ用ふる船舶並びに專ら河川を航行する船舶はこれを包含せず

第一條

一、船舶運營會は戰爭その他の變亂による損害補償その他の事故による損害について遞信大臣の指定する所により被使用船舶を海上保險に附す、普通海上保險契約における航路定限以外の航海に基く事故によつて[illegible]者につきまた同じ

第三十二條

一、船舶運營會が運航實務者をして處理せしむべき事務の範圍及び運航實務者をして取扱はしむべき船舶並びに運航實務者に對し支拂ふべき事務處理手數料の額は遞信大臣船舶運營會にこれを告知す

第四十一條

一、被使用船舶の所有者が蒙りたる損失にして左に掲ぐるものを補償す、但し當該船舶につき第三十二條の規定により海上保險を附したる場合においてはこの限りに非ず

（一）戰爭その他の變亂による被使用船舶の沈沒破損又は捕獲に基く損失

（二）被使用船舶を目的とする普通海上保險契約における航路定限以外の航海による沈沒又は破損に基く損失

（三）前二號に掲ぐるものの外遞信大臣において補償の必要ありと認むる損失

船舶運營者が被りたる左に掲ぐるものを補償す

（一）戰爭其の他の變亂の場合に於て危險區域に於ける航海又は人若しくは物の運送をなし依つて被りたる損失にして特別費用其の他遞信大臣に於て補償の必要ありと認むるもの

（二）前號に掲ぐるものの外遞信大臣に於て補償の必要ありと認むる損失

船舶運營會設定委員

【東京發同盟】遞信省は二十五日臨時海運管理に伴ふ船舶關係の省令は別に四月一日迄公布する豫定である、臨時海運管理令及び同施行規則を公布施行すると共に直ちに同規則第二十五條による海運管理の中樞たる船舶運營會の設立命令を發し運營會の構成員たる資格を有するものの指定並びに設立委員の任命をなす豫定である、しかして設立委員會では臨時海運管理實施の緊急性に鑑み二十五日遞相官邸に初顔合せを行つた上四月一日創立總會を開き船舶運營會の設立を完了する豫定であるが、同會總裁には日本郵船社長大谷登氏理事長には大阪商船專務田島正雄氏が内定してゐる、設立委員の顔觸れ左のごとし

▲**船舶運營會設立委員**

日本郵船社長大谷登、大阪商船社長岡田永太郎、山下汽船社長山下龜三郎、三井物産常務向井忠晴、川崎汽船社長[illegible]、大同海運社長田中正之輔、辰馬汽船社長山縣勝見、東亞海運社長清水安治、南洋海運社長[illegible]、日本海汽船社長牧野元良、國際汽船社長栗林友二、日魯[illegible]社長小田桐忠治、三菱商事[illegible]中元三、東和汽船社長[illegible]、飯野海運産業社長花田卯造、明治海運社長谷口茂雄、朝鮮郵船社長原木[illegible]、南日本汽船社長後宮信太郎外二名

選擧の本旨を徹底

翼贊選擧訓を制定

地方支部關係方面へ發送

【東京發同盟】大政翼贊會では今次總選擧に際し講演、映畫、新聞、ラジオ、パンフレツト等を總動員して翼贊選擧貫徹の啓蒙運動を全國的に展開してゐるが今回之等の運動を指揮する本部並びに支部職員に對し翼贊選擧の本旨を徹底せしめ併せて全國民にこれが普及徹底を圖るため翼贊選擧訓を制定二十四日各地方支部及び關係方面へ發送した、翼贊選擧訓の内容は五項目よりなつてをりその要旨は次のごとくである

一、選擧の本義、帝國議會が天皇政治翼贊の府であり議員は即ち民意を暢達し立法その他重要國務の遂行に參畫し天皇の政事を輔翼し奉る國民代表である從つて選擧は國民の有資格者が臣民たるの本分に基く嚴粛な責任行爲である

二、大東亞戰爭下における總選擧の意義、大東亞戰爭は日本國民にとつて乾坤一擲の大事業であつて今次總選擧はこの任務目的完遂の基礎たる政治力の結集及び政治體制の整備を目的としこれが推進力たるべき精神にして迫力ある議員を公選せんとするのである

三、翼贊議會と大政翼贊運動、[illegible]

四、推薦の精神、[illegible]

五、[illegible]

翼贊會確立に十分なる熱意を有し創意に富み且つ卓越せる政治的意見をもつて大東亞建設の使命を達成すべく時局下の國務に粉骨碎身協贊の實を舉げ得る大いなる型の人材でなければならぬ

歴史的な任務を果し

通常議會けふ閉幕す

【東京發同盟】大東亞戰爭の赫々たる戰果の眞只中にあつて昨年十二月二十四日召集された第七十九通常議會は會期三ケ月を終つていよいよ二十五日最終日を迎へるに至つた、この日貴族院は午前十一時より本會議を開き[illegible]の後議案二十二件を上程、つひで[illegible]河内議員子（研究）より[illegible]に對して[illegible]を行ひ、[illegible]

[illegible]

衆院兩委員會

【東京發同盟】二十四日の衆議院は午前十時より[illegible]

[illegible]

濠洲北岸住民避難

【リスボン二十三日發同盟】濠洲各地よりの情報を綜合するに日本航空部隊の濠洲北部に對する爆撃は日に日に猛烈を加へつつあり[illegible]の増加に伴ひ[illegible]また日一日と增大してをり、二十三日の如きは日本空軍の爆撃はポートモレスビーを含むパプア一帶は勿論のこと濠岸ではポートダーウイン、ブルーム、ウインダムなど北部沿岸の要地は悉く空襲の標的となりこれら諸地方の住民は極度の恐怖狀態に陥り續々東南岸に避難しつつあるものの如くである

カリフオルニア州の邦人に立退命令

【ベルン（スイス）二十三日發同盟】ニユーヨーク來電によれば米軍當局は二十三日ベーンブリツジ島（カリフオルニア州）の日本人約三百名に對し強制立退を命令した、右は米西部沿岸在住の日本人に對し米當局の命じた強制立退の最初の例である、邦人は米當局の同意を得て任意の場所に引揚げ得ることになつてゐるが三月三十日までに同島を立ち去らざる者はオーエンス河谷の收容所に送致される豫定である

日蘭協會改名 新發足す

【東京本社特電】昭和十三年創立以來我が國と和蘭本國蘭印間との經濟文化の親善增進に努力して來た日蘭協會は、和蘭本國既になく今又蘭印も我が軍門に伏する事となつたので、同協會ではこの際大東亞戰爭の成果に相應しく一段と飛躍してその名もインドネシヤ協會と改名、新しい發足を爲す事になり二十三日丸の内事務所に於て理事會を開き正式決定した、同會長佐藤尚武氏が今回蘇聯大使となつて赴任したので、副會長井上雅二氏が事務を代理する事になつた、今後この種の[illegible]は之を契機として漸次[illegible]が行はれる模樣である

學校卒業者使用制限改正規則けふ告示

【東京發同盟】厚生省では學校卒業者使用制限令及び施行規則の不備を補ふため[illegible]に改正を施しこれに伴ひ關係告示を行ふこととなり二十五日の官報で公布即日施行することになつた、改正の要點は[illegible]

[illegible]科は機械、造兵、造船、航空、電氣、應用化學、色染、冶金、鑛山、紡織、燃料、火藥、窯業の十三科目となつてゐたものに新たに土木、建築の二學科を加へた、これは從來土木建築學科の卒業生は統制令の適用除外にあつたため卒業しても各方面から引張り[illegible]で半分近くも他方面に就職する大學、專門學校の土木建築科卒業生は既に修學した土木建築方面に進まず他の方面に就職する者が殆くなかつたが、決戰下土木建築部面は益々重要化しつつあるので統制令を適用することになつたものでこれによつて統制令の埒外にある學科は法律、經濟、[illegible]、木工の三科となつた、第二に施行規則の改正に伴ふ申請期日は十八年度の新卒業生は四月一日から本日までとし本年度（十七年度）大學、專門學校は九月、工業學校十二月、同第二部三月となつてゐたのは一律に四月中に申請すべく改められた、第三に新たに適用を受ける學校として上田蠶絲專門學校（化學纖維科）日本大學大阪專門學校の二校を追加した

內相閣議報告

【東京發同盟】湯澤內相は二十四日の定例閣議において[illegible]

內務技監更迭

【東京發同盟】內務省では土木行政の刷新を計るため土木技術の最高峰たる技監、道路の各課長を[illegible]その他技術者の大異動を斷行することとなり二十四日の閣議で決定二十五日左の通り發令される

任內務技監 內務技師東京土木出張所長 鈴木雅次

依願免本官 內務技監 谷口三郎

富士モートル
（ボール・ベアリング附）
堅牢優秀 體裁優美 故障絶無 納期迅速
工場にも 鉱山にも 農村にも
富士電機製造株式會社

鼓笛隊
少年團・青年團 鼓笛隊・吹奏樂團 樂隊編成は日管製品で……
（カタログ進呈）
日本管樂器株式會社
東京・丸ノ內 海上ビル新館

主婦之友 四月號
衣料切符の節約は更生服で！
春の子供服とブラウス
靴下とワイシャツの更生實驗十二種
和洋衣類の更生染色の獨習法
決戰下の家庭教育 對談
子供の教育計畫に成功の體驗
家庭增收の內職實驗
潛水艦戰記 ○○潛水艦○○少尉
比島戰線 石坂洋次郎
マニラの日本人の座談會
今すぐ書店へ 賣切迫る

大東亞戰爭下
創業第六十一年度決算ヲ迎ヘ業績愈々好調社礎亦磐石ノ鞏固ヲ加ヘマシタ
今ヤ皇國ノ隆替ヲ賭スル非常時ニ在ツテ挺身保險報國ノ誠ヲ竭シ江湖ノ御信頼ニ應フル覺悟デアリマス
◇

新契約	六億三千百餘萬圓
期末現在契約高	三十四億六千百餘萬圓
總資産	六億九百餘萬圓
責任準備金	五億四千九百餘萬圓
特別準備金	壹千五百餘萬圓
期末利益分配準備金	貳千九百餘萬圓
支拂保險金	參千五百餘萬圓

明治生命
東京・丸ノ內
臺北支店 臺北市表町二丁目

新女苑 四月号
長篇小説 菊と蘭 深田久彌
眞晝 大田洋子
短篇小説 休日 里見弴
病める魂 上林曉
座談會 女性勤勞の理念と現實
文化と傳統 大串兎代夫
師弟の手紙 岡田禎子 松岡勵子 櫻井季雄 松坂富枝 山內義雄 赤星千枝子
才女と友情 中谷孝雄
働く女性への音樂 堀內敬三
昭南島の誕生 海軍大佐 平出英夫
生と死の問題 木村素衞・[illegible]
オフセット 巣立つ人々
グラビヤ 美の誕生
南方追想
實業之日本社

社説

濠洲の英離反決定的となる

チ、カ兩首相の醜い泥試合

一

ケーシーの轉任問題を繞つて、圖らずも英濠兩首相の醜い泥試合は全面に暴露された形であるが、チャーチルといひカーチンといひ、共に英帝國の首相であり、門前已に敵の迫り來る今日に於て尚ながら何故に斯くも醜い血で血を洗ふ内輪喧嘩にうき身をやつすのか、到底吾人には諒解し得ぬところといはねばならぬ。もつともカーチンの言分によると、チャーチルが濠洲の駐米公使を英本國の制限として引つこ抜いたことは怪しからん、といふに在るらしいが、ただそれだけなら單なる感情問題に過ぎず濠首相カーチン一個の面目問題に過ぎない筈である。又ケーシーを引き抜かれることは今後の米濠連絡上困る、といふこともその理由の一つに擧げてゐるやうであるが、これとても他に替るべき適當な人物が居ない譯でもあるまいし、英濠聯合戰線の破綻を賭けてまで爭ふほどの問題とは考へられぬ。とすればカーチンをして斯くまで激昂せしめた原因は何か。

二

第一に考へられることはケーシーが近東公使に任ぜられたといふことである。近東といへば土耳古を含むイラン、イラク、シリア、アラビア諸地方であり、獨逸の對ソ春期大攻勢とともに愈々漸く暗雲たらんとしつつあることは過日の駐土獨大使パーペン氏暗殺未遂事件、黑海に於けるソ聯潜水艦による土貨物船撃沈、あるひは英獨謀略による土領土侵犯事件等々によつても瞭である。從つて、チャーチルがこの方面の責任者として濠洲出身のカーチンを[illegible]に任命するといふことは、例によつて來るべき近東方面の戰爭を濠洲の犠牲と責任に於て戰はんとする老獪なる意圖を藏するものとみることは、決してカーチンの邪推ばかりだとは言へないのである。殊に北阿戰線に於て二萬餘の濠洲軍が獨伊の猛攻の前に壊滅した濠洲が、いかに本國の盾とは謂へ、シンガポール、ジャバ戰線に於ては更により大なる犠牲を拂つて、この上チャーチルの老獪なる術策に乗ぜられてその犠牲を大にすることは到底濠洲の忍ぶところでないのは、蓋し人情の然るところ、當然のことでなければならぬ。しかも、濠洲にとつて、生死存亡の闘ひは近東でなく、もつとも身近かに、日々日本空軍の猛爆に曝されてゐる濠洲本土にあるのだ。どうして他を顧みるの餘裕があらうか、カーチンの激昂する理由がここに在るのだ。

三

かく考へるとき、英濠首相の大喧嘩の原因が、英濠兩國の戰爭方略に就ての根本的對立にあることが明瞭になる。即ちチャーチルは過日の議會演説でも述べたやうに、決戰を大西洋に求め、歐洲の制覇を以つて活路を求めんとしつつあるに反して濠洲にとつてはあくまで太平洋の防衛をもつて第一義とし、チャーチルの戰爭方略に眞つ向から反對してゐるのだ。例へケーシーの轉任問題がなくとも、英濠兩國の戰爭方略に對するこの根本的なる矛盾對立は何時かは爆發表面化せざるを得なかつたのだ。かくて、大東亞戰爭の緒戰を契機として、英濠間の離反は決定的となつた。待むところはアメリカ合衆國一國であり、七日の豪首マッカーサーを迎へ、敢て西南太平洋聯合國司令官の指揮權を與へざるを得なかつた所以であるが、一方之を英本國側からいへば、濠洲の日に増す英本國離反の傾向とそれに反比例して濠洲に加ふる米國依存が許し難き非愛國的行動として映つたのも亦至極當然のことであり、チャーチルが往復文書まで公開して内輪喧嘩の醜態を世界に曝露せざるを得なかつた所以であらう。ところに米國を宗主として濠洲にあるルーズベルトがこの英濠兩首相の喧嘩を内心北叟笑んでゐるのか、それとも苦々しい顔をして眺めてゐるかは、もつとも興味ある問題であるが、いづれにもせよ濠洲の英本國離反が今何等々に於けるその米國依存を[illegible]し、それだけ英米帝國の没落を急いで反樞軸聯合戰線に尚大なる破綻を生ずる端緒となるであらうことは明かとなつた。

貯蓄目標"三億圓"に

明年度各州廳割當額決定

政府に於ては國民貯蓄[illegible]、惡性インフレーション阻止、公債の消化、生産力擴充資金調達の爲昭和十七年度貯蓄增加目標を前年度の目標額百七十億圓より二百三十億圓に增加決定、支那事變より大東亞戰爭へと移行せる時局の推移、愈々之が實現を期し一層國民の奮起を促しつつあつたが、臺灣に於ても之に呼應して此の經[illegible]本島の昭和十六年度の實績を基礎に十七年度の本島貯蓄增加目標額を三億圓と決定、貯蓄獎勵を益々強化する方針を採ることとなつた、貯蓄局では右目標額の中國民貯蓄組合の貯蓄增加額として四千萬圓（前年度三千五百萬圓）を大體十六年度各州廳の戸稅比率を參酌し特に澎湖州に就いては臨戰地方狀況を考慮の上左の通り各州廳別割當で實現を期することとなつた（單位千圓）

臺北州	一一、四〇〇
新竹州	四、四〇〇
臺中州	八、二四〇
臺南州	八、〇〇〇
高雄州	六、〇八〇
臺東廳	六〇〇
花蓮港廳	一、〇〇〇
澎湖廳	一八〇
計	四〇、〇〇〇

生活の緊縮化を要望

明年度本島貯蓄目標の增加決定に當り貯蓄獎勵當局は次の如く語つた

一億八千萬圓から三億圓に增加したのは本島の特殊經濟事情と十六年度の實績を參酌した上決定した、この巨額の貯蓄增加目標額達成に就いては官民一致の努力に俟つもので、お互に一圓でも節約して貯蓄報國の實を擧ぐるべく銃後奉公の赤誠を織さねばならない、近く國民貯蓄組合法が實施されれば一層貯蓄の增加を促進し得ると思ふ、昭和十七年度に於て國債の消化生產力の擴充強化に對する資金は相當巨額に上る筈であるから之が供給を確保し且つ通貨膨脹を抑制して國民生活の安定を圖る爲にも、國民貯蓄增強の要望は切なるものがあると信じ、生活の緊縮を行ひ、以て貯蓄の實行に努め、時艱克服の實を擧げなければならないので島民の全幅的協力を切望して止まぬ

臺灣貿易總會

臺灣貿易聯合會では二十六日午前十一時より臺北市公會堂に於て本多部長（府商工課長）臨席の下に定時總會を開催する

十七年度本島地方豫算

一億二千九百萬圓突破

昭和十七年度本島地方豫算はその編成當初に大東亞戰爭勃發し、ために地方豫算も從來の財政狀態より更に一歩進めねばならぬ情勢となり、年々膨脹を重ねて來た豫算內容に再考が要請され、督府に於て特に通牒を發し非常時局の緊急に適應し得る強力性ある財政確立を強調したにも拘はらず、十七年度地方豫算總額は左記の如く州廳豫算市街庄豫算及街庄組合豫算を併せて一億二千九百七十四萬餘圓に達し前年度總豫算額一億二千四百十四萬餘圓に比し五百五十九萬七千餘圓の增加となつた、而して右增加は州廳豫算に於ては既報の如く國庫補助金、稅收入、繰入金等がその主たるものであり、市街庄豫算に於ては市街庄稅の七百四十三萬圓增加が筆頭で國庫補助金等がこれに次ぎ、市街庄稅の增加は戶稅等の相當增徵に依りその他地方市の大半及一部街庄は戶稅の賦課外課稅を行ふ事になり、國庫補助金の增は國策遂行上必要なる施設方面の要求並に職員に對する臨時手當の補助等である、又街庄組合豫算の增加は[illegible]外七十七の要稅組合新設が主要なるものであり、督府の方針たる強力性ある財政確立は借入金、寄附金等[illegible]

商工業者誓ひの日設定

日本商工會議所

【東京發同盟】銃後を護る全國の商工業者は一丸となり遵法精神、經濟道徳の昂揚、堅忍持久を實行して臣道實踐、職域奉公の誠を盡すべきだと日本商工會議所と地方商工會議所、工業組合中央會では毎月八日の「興亞奉公日」を「商工業者誓ひの日」とし、商工省の後援の下に全國百六十四商工會議所各管下で商工業者奉公精神の高揚を圖ることにした、四月八日の第一回の「誓ひの日」には東京で同日午後六時から共立講堂で「商工業者誓ひの集ひ」を催し關係各省大臣の講演やニュース映畫、軍事映畫の上映がある

永代借地權

四月一日より一掃

【東京發同盟】森山法制局長官は二十四日の定例閣議において「在支外國人公使館の敷地」などに認められてゐた永代借地權は昭和十二年これを所有權に變更する事になり、右に關する法律が公布されたが今回その施行期日に關する勅令を公布し愈々四月一日よりこれを實施することになつた旨を報告した、かくて安政以來の國辱的永代借地權の存在はここに一掃されることになつた

公質業務狀況

昭和十六年十一月末に於ける全島公設質舗業務狀況を觀るに貸付殘高は八十一萬九千圓にして昭和十五年度末（十六年三月末）に比べ五萬二千圓を增加し逐年增加の趨勢を辿り月利一分九厘乃至二分と云ふ低金利で貸付け細民階層に多大な貢獻をなしてゐる、之が細民の金融金庫とも云ふべき公設質舗は臺北市に三ケ所（大和町、御成町、新富町）を始め基隆、宜蘭、新竹、苗栗、臺中、豐原、埔里、彰化、臺南、嘉義、高雄、屏東の各市街に設置されてゐるが、之から大いに利用されてゐるが、之等の貸付狀況の推移を示せば次の如くである

	件數	貸付殘高
十六年十一月末	[illegible]	八一九、[illegible]
十六年三月末	[illegible]	[illegible]
十五年三月末	[illegible]	[illegible]

パイン罐詰原料價格を協議

二十六日午後一時より臺北市公會堂に於て府特產課と臺中、臺南、高雄三州の關係官とパイン同業組合總合會評議員會に引續き、昭和十七年度パイン罐詰原料收買價格につき打合會が開催される

爪哇一期米豐作

明朗な東印度諸島の食糧問題

【バタビヤ特電同盟】ジャバ島における米の今年度第一期收穫は四月中に行はれるが現在までの狀況によれば今期は非常な豐作で大體三割方の增收を豫想され外部と呼ばれてゐる米印度群島に對して十分供給能であり蘭印占領後の東印度諸島の食糧問題に極めて明朗なものがある

臺灣農會總會

昭和十五年度決算と同十七年度豫算を審議する臺灣農會定時總會は三十一日午前九時より臺北市公會堂に於て開催される新年度豫算は一般會計五十五萬六千餘圓、特別會計は物資配給事業費十七萬九千餘圓、農業用品配給事業費七百九十二萬餘圓總計八百六十六萬五千餘圓に達するものとみられてゐる

臺灣畜產會

三十一日總會

臺灣畜產會の定時總會は三十一日臺北市公會堂で臺灣農會の總會に引續き開催される、同會の昭和十七年度豫算は總計約五十八萬五千圓とみられ事業內容に就ては既報の如く時局色濃厚なものが豫想されてゐる

食糧增產運動方策

中央農業協力會實施要綱決る

【東京發同盟】中央農業協力會では二十三日午前丸の內產組中金ビルに定例理事會を開催、本年度における食糧生產計畫に對應する各般の食糧增產運動方策に關し協議の結果左の如き實施要綱を決定、各道府縣農業協力會は相提携し系統機關を動員して增產運動に邁進することとなつた

一、肥料飼料並各種農業生產資材に關しては其の效率的使用方法等に關し豫め計畫を樹立すると共にこれが確保につき萬全を期すること

一、勞働力の補給調整計畫の實施につき具體的計畫を樹つると共に共同作業實行組合、共同炊事、共同託兒所[illegible]を圖ること

一、農機具並に役畜に關しては產組所有のものは勿論業者所有のものも生產計畫の一環として利用の能率化を圖ること

一、生產計畫に即應する積極的金融計畫を樹立實行すると共に農家の負債整理を促進すること

一、部落農業團體の整備強化を圖ること

一、農產物の積極的供出を期すること

鹽豚の大量輸入

支那から一ケ月三千頭

本島に於ける豚肉需給の圓滑化に寄與すべくカネタツ[illegible]一郎氏は今回上海を經由鹽豚約三千頭を毎月移入する事となり目下その手續を進めてゐる、即ち鹽豚は規定上檢疫に要するものとされ隨つて日本檢疫官が豚の生前に於ける臨床と屠殺後の檢査證明を必要とするため當府殖產局でも時局下食糧問題の緊要性に鑑み可及的速かな移入を希望してゐるものの如くであるが、毎月三千頭とすれば年間三萬六千頭に達するので島民の期待も絕大なものがある

第一線整備強化

米穀局出張所長の異動

米穀局では米穀配給管理並に主要食糧管理に伴ひ既報の如く機構改革を行つた、之に關聯して同局では廿三日附で左の如く出張所長の異動を行ひ第一線陣容の整備を圖つた

米穀課勤務　日高乙
基隆出張所長を命ず
臺北事務所庶務係長
臺南出張所長を命ず　西岡榮太
臺中事務所庶務係長　東田五月
清水出張所長を命ず
清水出張所長　末松勝
名古屋出張所長を命ず
米穀課勤務　清木秀馬
屏東出張所長を命ず
屏東出張所長　山下壯
嘉義事務所庶務係長を命ず

產組聯合會

設立當事の監事六氏を指名

臺灣產業組合聯合會設立總會第二日目の二十四日は臺北市榮町臺北信用組合樓上に於て督府より兒玉金融課長、大內理事官、根本屬等臨席の下に開會、本多商工課長[illegible]り之が異議なく原案通り決定、最後に設立當初の理事選出の議に入つたが高雄信用組合長松尾氏の動議により議長に一任、本多商工課長は臺北信用組合長[illegible]之助、新竹信用組合長清水源次郎、[illegible]信用組合長武火[illegible]、高雄信用組合長江口幸市郎、嘉義信用組合長松[illegible]、花蓮港信用組合長河村[illegible]の六氏を指名の後設立委員代表者の挨拶あつて午後五時半閉會した

臺灣日產自動車總會

臺灣日產自動車株式會社では本月二十八日午後二時市內榮町の同社で第五回定時總會を開き昨年八月より本年一月に至る半期の利益處分案を附議する

龜甲萬醬油の總會

龜甲萬醬油販賣株式會社では本月三十日午前十時市內本町の同社で第二十七回定時株主總會を開き昨年九月より本年二月に至る半期の利益處分案（配當一分減の年八分）を附議する

廣九線機能發揮

鐵道部隊の努力結實す

【香港二十四日發同盟】香港九龍の大動脈廣九鐵道香港領內區間の修理はわが鐵道部隊の不眠不休の活動により修理進捗二月二十三日既に沙田、粉嶺間の開通を見たが、更に最難工事たるビーコンヒルの隧道二箇所の修理も完成し二十四日午前十時九龍驛頭において磯谷總督臨席の下に開通式を擧行した、總督以下來賓を乗せた列車は九龍驛を出發沿道民衆の歡呼を浴びつつ全線三十五粁を通過十一時四十分無事粉嶺終點に到着した、尚一般旅客の取扱ひは二十五日から開始される、かくて英軍の[illegible]なる破壞も我が技術によつて甦生を見た廣九線も僅二ケ月にして再び全機能を完全に發揮し得たことになつた

戰時金融金庫人選

總裁に前藏相小倉氏起用

【東京發同盟】南方開發金庫ならびに戰時金融金庫の總裁の人選は頗れて賀屋藏相の手許で慎重に進められてゐたが、この程南方開發金庫總裁には現朝鮮銀行副總裁佐々木謙一郎氏を、また戰時金融金庫總裁には前藏相小倉正恒氏を起用することに內定した、なほ正式發令は小倉氏は本月末、佐々木氏は來月早々となる模様である

佐々木氏の略歴　明治十五年生の本年六十一才、明治四十年東大法科を卒業、直ちに大藏省に入り大正二年神戶稅關監視部長、同五年同稅關長心得、大正十二年專賣局總務部長、販賣部長を經て昭和七年七月專賣局長官となり九年七月朝鮮銀行理事に轉出、十三年十六月松原總裁の下に副總裁に就任今日に至つた

小倉氏の略歴　明治八年生の六十八才、明治三十年東大卒、內務省に入り三十二年五月山口縣參事官を最後に住友本社に入社、本店支配人、その他の要職を經て住友本社總理事に就任、昭和十六年四月第二次近衛內閣に無任所相として入閣、同七月第三次近衛內閣の藏相となり同年十月辭任今日に至つた

委員長以下三十六名決定

【東京發同盟】大藏省では二十四日戰時金融金庫設立委員として委員長賀屋藏相以下三十六委員を正式に任命來る二十七日午後二時より大藏省會議室において第一回委員總會を開くこととなつた

大東亞經濟建設理念

資金、技術の"有效活用"

大東亞戰爭の進展に連れ、その後相前いでそれからそれへと新しい大問題を擡してゐる、われわれ國民は、皇軍將士の偉勲に感謝し、ただ感謝の外はない、此の大戰果を今後に生かすものは經濟建設であつて、戰爭の擴大と經濟の[illegible]とが應ならぬもので、戰爭の進展に連れ、經濟建設のことがそれに伴はなかつたならば、それは車の一輪を缺くと同じであるが、しかしそれもこれも『戰爭は必ず勝つ』といふことが絶對的前提條件であつて、われわれはどんなことがあつても、まず勝ち抜かなければならない、その過程に於て經濟や足の土につかないやうな理想などに拘泥してゐるこれから主張せんとしてゐる『經濟建設』のことも、無論それはその範圍內に限られたことであつて、もしも戰爭に勝つといふ大目的に支障を來たすやうなこと、少くとも戰爭遂行上多少とも妨げになるやうなことがあらうが、それは無論論外のことだ

◇

南方の資源は、世界の大金庫として、世人の齊しく認むるところ、石油、錫、ゴム、マニラ麻、ボーキサイド、タングステン、ニッケル、硅砂その他、その資源は極めて豐富であり、英米としては、[illegible]その要求に應つところ非常に多かつたもので、しかもその多くは東亞共榮圏としても[illegible]のものである、わが國としては、南方[illegible]つて、西南太平洋第一線の經濟建設といふ重大使命を持つて、その先頭を承はらうとしてゐる、即ち原資金の供給、現地通貨の調整は特に主要な仕事である、それもこれも「資源開發」の促進といふことを目的とするものである、同じく現在戰爭を進めつつある今日に於て

（イ）その戰爭に依つて多くの危險遭害が豫想されるし

（ロ）治安の不十分から[illegible]な事業の進行が阻害され

（ハ）それには金融の便宜といふことが附隨する

曾つては戰爭の渦中に於て尤に且つ資源開發といふものが行はれて來たことは從來よく見るところだつたがそれは自由主義經濟を基調とするものであり、ややもすれば、[illegible]て行かねばならない、[illegible]を必要とする今日であるから、從つて[illegible]い、然し南方開發金庫といふ國家資本の進出に依り、その金融機關を背負つて、その衝に當らねばならない、無論軍政下にあることとて一切は軍の指揮に依つて輸出入は行はれなければならぬし、且つ[illegible]に依り、日滿支の間に一元的統制[illegible]はれなければならない、しかも現地からの物資供給は、差當り政府の資金で買取り、また本邦からの輸出は政府の會計に於て行はなければならない、[illegible]

◇

無論、南方の經濟建設といつても現在のところでは、わが方の軍事行動が進みつつある範圍內に限られてゐる、即ち比律賓、マレー半島、英領ボルネオ、蘭領スマトラ及び同ボルネオ等であつて、佛印はその範圍外であり、香港は占領地域である[illegible]、ただ單にそればかりでなく金融の方面、物資の需要、[illegible]資金の調整といふことは差當り極めて重要な問題であつて、その資金の供給に於いては[illegible]、圓系及び圓系通貨は現地に於て使用されないこととなつてゐる、現在南方に於て使用されつつある通貨は、曾つて英蘭及び支那に於て使用され、若くは使用されつつあるものとは違つて、比律賓ではペソ、マレー半島では海峽ドルに依つてその金融が決定されてゐる、南方金庫は此の貨幣を借り出して使用しようといふのである、無論それは一時的のものであつて、極めて近い將來に於て通貨政策を確立しなければならない

◇

臺灣銀行は、マニラに自ら支店を置かれると同時に比律賓に於ては從來のペソ貨の流通を認め、ドル紙幣にしても一定の期間を限り一定の比率によつて交換することを認め、なるべく早い機會に於て回收するであらうことを發言してゐる、そして我國貨幣の使用は一切禁止した、日銀券もその他の圓系通貨も共通では使用出來ないことになつてゐる。比律賓に於ける通貨政策は今後の南方通貨政策を示唆するものであつて、大體に於て現地の通貨と交換するらしい、[illegible]の根元をなくしてゐる、その通貨を如何にするか、英國系銀行の紙幣であることを理由として直ちにその流通を禁止するならば住民の經濟生活に著しい衝撃を與へることにもなるので、これを如何にするかといふことは今後に殘された重大な問題である

◇

しかも東亞の共榮圏には、戰爭のなかにある現地ばかりではない、滿洲國にしても佛印にしても今後共榮圏の一環として所謂圓域經濟の金融部面を發展しなければならぬし、滿洲國及び中華民國にしてもまた然りであつて、勢ひその間に於ては物資の交流、有無相通[illegible]行はれなければならない、それには日本銀行がその金融の中樞[illegible]北に中國聯合準備銀行、中南支に中央儲備銀行があり、それぞれ紙幣を發行してゐる、今後[illegible]、比律賓にも發券銀行が設立されるだらうし、佛印には印度支那銀行がある、これ等の中央銀行若くは發券銀行はわが日本の日本銀行に預金口座を持ちその口座を通して爲替決濟が行はれるやうになるだらう、またその口座を利用して爲替資金の融通が行はれることとなるだらう即ち各國の中央銀行及び發券銀行に取つて、日本銀行は恰も單に日本の中央銀行たるのみならず、大東亞の中央銀行たる役目を背負ふこととなるう、[illegible]來ないわけである

◇

[illegible]ことは、口にいふは容易くして、その目的を實現することは困難である、如何にして堅實な資源を開發し大東亞の經濟建設を行ふか、それには資金關係の外に、技術知識を供給しなければならないが、人的資源には限りがあるし、熟練技術及び知識の供給にも自ら限度がなければならない、何しろ、北方滿ソ國境から支那大陸、南方一帶へかけて[illegible]上に、[illegible]わが國としても生產擴充に力を注がねばならない、國民徴用令は、その間に於ける勞務力の調節を行ひつつあるが、その上さらに南方一帶の經濟建設に力を注がねばならぬとすれば、政治的にも經濟的にも一元的統制の下に[illegible][illegible]

株式

內外商況（二十四日）

總體に小弛み商狀

兜町前場況

【東京發同盟】引續き新規材料なき爲月末接近と共に玉整理中心の活氣乏しい場面を示して居り、自然相場も見るべき變化なく總體に小弛み商狀を示せるに過ぎず、短期新東は卅錢安の百三十一圓七十錢と寄付、アト一圓三、四十錢所に小甘く保合つて一圓四十錢と引け、長期東株も親同樣、新七十錢安と不勢であつた、その他は東人日產一圓一、三十錢安が最も目立ち以下新鐘、日本精工、日魯、[illegible]、滿洲煙草も七、九十錢方の下押しを來した、[illegible]八十餘萬株の取組が相變らず警戒されてゐるようであるから目先も餘程の有力材料なき限り玉整理中心の活氣乏しい成行を辿る外あるまいと見られてゐる

兜町後場況

【東京發同盟】無材料に依然として新規商內を見送られて小口の玉整理による小高下に過ぎず長期東株の一圓十錢高が最も注目され以下水產新、[illegible]、新潟鐵工新、神戶鋼、高周波、帝人新、倉紡五十錢安、新スマ拓、日魯、日本[illegible]八十錢安、新十五錢高などが僅かに目立つたのみで東株は親三十錢安、新十錢高と小動きを示し、短期新東も同様の百三十一圓四十錢と寄付、アト一圓四、七十錢所に保合つて一圓五十錢と引けた、目先は玉整理による小高下を繰返す外なくまた[illegible]は受株の壓迫が殘るのではないかと見られてゐるから當分歩々しい展開も望み難いやうである

東京短期前場

	寄	引	高	安
東新	一三一、七	一三一、四	一三一、七	一三一、三
鐘紡	一〇六、九	一〇六、二	一〇六、九	一〇六、二

東京短期日步

東京長期前場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東短取組喰合

東京長期總取組

東京銀行貸株

東京國債前場

大阪短期前場

大阪短期日步

大阪長期前場

大阪短期後場

大阪長期後場

橫濱生絲前場

橫濱生絲後場

[illegible]

本邦唯一の
帝士院賞に輝くビタミンB劑
オリザニン　錠・液・注射液
脚氣時の疲勞回復・脚氣の治療と豫防に
東京市日本橋區室町　三共株式會社
SANKYO

一歩進んだ簡易裁斷の洋裁が……自宅で習へる
（中野啓爽女史）
[illegible]

（夜晝）
第一無線高工學校
[illegible]

シミズマタイマズ
ロート目藥
〔適應症〕
結膜炎
角膜炎
トラホーム
疲勞眼
學校眼
眼瞼緣炎
麥粒腫等

小兒良藥
樋屋奇應丸
本樋
發育だ！
健康だ光を浴びて！

自然の惠み！萬物が蘇みがへる春だ！明るい外氣を浴びて體を鍛へるのは今です。病兒、虚弱兒も病弱を克服し、救急治病保健に秀れた良藥は小兒の全身機能特に腦、心臟、胃腸を强化し、榮養障碍を除き、全身抵抗力を養ひ、小兒病浸入の餘地を與へぬ健康體へと發育せしめます。
主効　カンムシ、夜啼、發熱、消化不良、胃腸、乳吐き、ヒキツケ、氣絶、慢性下痢、胎毒、習慣嘔吐、虚弱兒
大阪天滿橋　本舗　樋屋合資會社

按摩で治らぬ
肩凝り
原因は深い所に
同じく肩が凝ると云つても按摩に依まして簡單に治る程度なら安心ですが、幾ら揉んでも際限する人は其の原因は深い所にあるので、早く用心せねば危險です。神經衰弱、胃病、腎臟、肝臟、腰氣、脂肪過多、腦炎カタル、腦溢血、脈硬化、[illegible]、肋膜炎などの痛みする時は劇烈な酸痛と肩凝りが強く。
この原因は腦を取りまく神經が刺戟され、既に背や肩の末梢血管に停まり此の時に血液の循りを悪して鈍痛を感ずるのです。また中年以上に多い惡質な肩凝りは、血管即ち血管が硬化して血液の循環が惡い爲で、肩凝りと同時にめまい、頭重、のぼせ、フラく、耳鳴りなどを自覺する。こんな人は必ず
腦溢血・中風
高血壓に罹つてゐる證據で、二三年遅くとも數年後には恐ろしい腦溢血、中風に襲はれる前兆です。創立の[illegible]リキシン「イマズ」は偏つた血壓を强化して血液の循環をよくすると共に肩凝りの原因が除かれると同時に[illegible]を去り食欲を增進する。また動脈硬化を柔げ血壓を下げて腦を強靭すると共に、前記の[illegible]の症狀も自然に解消する。頑固な肩凝りにはぜひリキシン
一百錠一圓五〇で全國藥店に有
大阪市・大正　今津化學研究所

かぜ・ねつに
ハリガの印
ヘブリン丸
二十錠入より

帝國發明協會に畏し御下賜金

【東京特電】畏き邊りにおかせられては時局柄發明の奬勵に軫念を垂れさせ給ひ今回帝國發明協會に對し金一萬圓御下賜の御沙汰があり二十四日午後二時同協會理事土岐子爵は宮内省に出頭し恐懼して宮相より御下賜金を拜受した

皇后陛下 廿六日 女子學習院に行啓

【東京特電】皇后陛下には二十六日午前九時十五分御出門、女子學習院へ行啓、同院卒業式に御臨場あらせられる旨二十四日仰せいだされた

敵中彷徨一晝夜

重傷の勇士萬難を克服生還

【〇〇基地二十四日發同盟】重傷の身で敵軍の眞只中を彷徨すること一晝夜、死の危險に晒されながら無事敵中を突破友軍陣地に歸還したといふマレー戰線の挿話、以下〇〇病院で再起の日を待つ古川默次上等兵（長野縣松本市出身）の戰話である

去る一月十九日わが〇〇隊は尖兵隊として一路ジョホールバールへ進撃を開始した、ムアルを出發してからてうど六粁位の地點に差掛つた際

突然 敵の猛射を受けた眼前の敵戰車三臺がわれわれの前進を阻止しようと迫つて來た、これを合圖に前方小丘のゴム林内の敵陣からも一齊にわが攻撃隊に猛射を加へて來た、わが尖兵部隊は直ちにゴム林に散開、樹木を楯に應戰した、堤勇二中尉（靜岡縣出身）の率ゐる工兵隊から二個班の肉薄攻撃隊が組織された、〇〇彈を手に六人一組の班がじりじり敵戰車に肉薄したと見るや一齊に彈丸を投げつけ或は戰車に躍りかかつて行つた、戰車と肉彈の死鬪が繰返された、間もなく恐れをなしたか敵戰車は一目散に逃げ去つた、この時〇〇隊長堤中尉は敵彈雨飛の中に立つて指揮中不幸敵彈を胸部に受けて壯烈な戰死を遂げた敵は退卻しつつも猛烈な砲撃を止めずゴム林の中は硝煙によつて暗くなつた、いつしか暗黒の夜に入つた、闇を利してわれわれは敵陣地側面に迂回し敵背面から夜襲をかけた、狼狽した敵の叫喚、味方の突撃の聲が入り亂れゴム林は直ちに地獄と化した、激戰は二、三時間續いた自分は三度目の突撃の際左大腿部に敵彈を受けその場に昏倒した、氣がついて邊りを見渡したが一人の戰友の姿も見えない、暗黒の密林のことゝて方角も皆目見當がつかない、するとすぐ近くに人の氣配がするので目を瞠ると目の先の叢の中から機關銃がつき出てゐる、“アッ”と思つたとたん“ズッ”と轟然一發、絶叫が聞えた敵兵が機銃を撫つたまゝ倒れた、流彈にでもやられたのか不思議なことだと思つた、敵兵の眞只中にあることを直感した自分は一刻も早くこの場を

遁れ ようとしてジャングルをふみ進んだ、しかし行けば行く程自分は敵中深くさまようばかり、わいわいといふ敵の話し聲を再三聞いたり等して萬一發見された時には自殺して華々しく死のうと覺悟し河の中に身を沈めた、この間彼我の砲撃は間斷なく續けられてゐる、明け方近く砲聲も杜絶えた、自分はこの機と狙つて無二無二河沿ひに下へ下へと下つたさうしてそこで始めて氏家伸平軍曹（宮城縣出身）以下四名の戰友に廻り合ひ共に無事を喜んだ、氏家軍曹等も餘り肉薄し過ぎて敵中を突破後方に出てしまつたのだ、夜が明けると砲彈で堀下げられた窪地や根こそぎ倒された大木に身を隱しながら遂に友軍陣地に辿り着いたのはその夜の九時過ぎである

靖國の遺兒第一陣臺灣部隊入京（東京驛にて）

靖國の遺兒元氣旺盛

臺灣部隊の滯京日程決る

【東京本社特電】二十三日帝都に一番乘りをした臺灣遺兒部隊の二十三日から滯京最後日までの日程は次の如くである

△二十三日 午前九時宿舍を出發し早春の淺草觀音に參詣して江戸情緒を見物して歸途上野公園で西郷南洲銅像前から帝都を望み動物園で樂しい半日を過した

△二十四日 督府東京出張所職員の案内で日光東照宮に赴き豪華絢爛たる陽明門その他の國寶を拜觀し遠く德川時代の現實に接して夕刻歸京した

△二十五日 休養の日に豫定されてゐるが特に多摩御陵參拜

△二十六日 休養

△二十七、八日 靖國の御社の奧深くおはす父君に玉串を捧げ待ちに待つたお父さんと親しく對面

三十日思ひ出の帝都を去るが船の都合により歸途名古屋その他を見學する豫定である、尚遺兒一行は非常な元氣で宿舍は各方面から寄せられた記念品を中心に大賑ひである

遺兒達にお土産

各方面から寄贈品殺到

【東京特電同盟】來る二十八、九日兩日靖國の社頭に感激の對面をする遺兒達には各方面から寄贈品が殺到してゐるが十九日までに申込みのあつたものの内から主なる物を拾つて見ると次の通りである

靖國神社 御守、神菓、神社寫眞、神社の話
明治神宮 御守、神菓
明治天皇 昭憲皇太后御歌集
陸軍省 靖國神社全景寫眞上額
海軍省 文鎭、綴帖各一組
大日本婦人會東京本部 雜記帳二冊一組
日赤東京支部 繪葉書帳
東京府市 萬年筆

軍人援護會東京府支部 風呂敷その他大日本忠靈顯彰會、恩給金庫、陸軍美術協會を始め民間各會社からの寄贈品は續々として詰めかけてゐる、御本年度の靖國神社參拜遺兒は五千餘名の多數に上るので軍人援護會では遺兒の衞生保健について特に萬全を期してゐるが日赤東京支部では遺兒の在京期間中には左の如く診療所を特設する

二十六日 上野驛、東京驛
二十七日 宮城外苑、武道館、海軍館
二十八、二十九日 靖國神社、明治神宮、遊就館、海軍館

また歸鄕の際上についても特に嚴重な檢診を行ひ入院を要する患者は直ちに赤十字病院に收容治療しこのため看護婦を待機せしめる外特に東京府醫師會の協力により各區に委員を指定し萬一の急に應ずることとしてゐる

軍神に寄せる赤誠

依頼者續く　海軍武官府

眞珠灣頭に燦然と我が海軍の威力を輝やかしめた特別攻撃隊九軍神遺族への弔慰金は左の如く二十四日臺北在勤海軍武官府に依頼方依頼があり同武官府を感激せしめた

臺北市末廣町木金太郎五十圓、松山張媽與二十圓、臺南無名氏百圓、臺南開山區一同三十圓、大溪街八結分教場一同十六圓八十錢、新竹表町六班奉公班一同七圓、基隆昆友二十七圓、臺北田杜五圓、基隆共榮社一同百圓、竹東郡鍋岡良三十圓

英靈無言の凱旋

南方戰線に武勳赫々

野望の夢を碎つた武勳赫々たる英靈〇〇柱は二十四日午前十一時五分着列車にて戰友に護られ臺北へ無言の凱旋をなした、驛頭主なる軍官民の出迎へあり、英靈は直ちに驛前を通過、弔旗低く垂れ沿道市民の出迎へ市民諸賢の中を護られて部隊に入つた

紺田憲兵准尉 花蓮港市葬

【花蓮港電話】大東亞戰爭に際し名譽の戰病死を遂げた花蓮港市出身の紺田敏雄憲兵准尉の花蓮港市葬は二十四日午後三時朝日國民學校講堂において施行された、來賓官民、學校生徒兒童六千名參列、儀仗兵の整列裡に祭主の修祓、弔辭奏上の後市葬委員長の弔辭、憲兵隊長（東部道出張所長代讀）軍司令官（石川少佐代讀）臺谷廳長、帝國在鄉軍人會長（高橋少尉代讀）の弔辭朗讀あり各方面からの弔電を披露、引續き各代表者玉串奉奠、最後に紺田遺族委員長の謝辭があつて同四時十分盛儀裡に式を閉ぢた

看護助手錬成日誌（上）

乙女の身を唯一筋に 戰地想ひ日夜訓練

臺灣軍司令部の看護助手錬成所に去る二十日入所以來心の修練にと勵んでゐる全島各地から選拔された看護助手百名の合宿錬成は愈々五日間の訓練を終へて二十五日修了式を擧行、一先づ我が家に歸り應召の報を受けて近く海を越え雄々しくも晴れの陸軍病院へと派遣され傷つきし我が兵士の手厚い看病に當ることとなつた、以下はこの日を一日千秋の思ひで待ちあぐんでゐる看護助手が本島女性の名譽を背負つて陸軍病院へ行く、或は戰地訓練にと晴れて進む乙女の心をたゞ白衣の勇士に捧げるべく勵んで來た、若き白衣の天使の一人陳氏麗素さん（新竹州出身）のいつはらぬ入所から修了前までの錬成日誌である

△三月二十日 正午過ぎ國民錬成所に着いた、想像して描いてはゐたがこんなに景色のよい綺麗な所とは思はなかつた、特に清潔な所である、純日本風の建物で廊下も行き屆いてゐるさうして庭の前には緑をつつんだ水をたたへた池がある

芝草 の上にはつゝじが咲きこぼれ若い緑が生ひ茂つてゐるほんとうに美しい所だ、このやうなところならきつと私しの心も兵隊さんに仕へる日本婦人として恥しからぬ心に磨くことが出來ると思ひながら定められた部屋に荷を置いて一休み、全員は三班に分けられた私は第一班、午後一時から開所式、引つゞいて中西先生の訓示があつた、片山先生の教法の講話と河野先生の看護の話があり四時半休憩、今日は[illegible]で忙しい、六時[illegible]、入浴、食事等あつて夕食、おいしい白飯だにつく

つた、七時より食事、食堂に入つて各先生のお話を聞いて

自己 紹介をする、室班、バナナをいただきながら色々といいお話をたくさん伺つた、夜具をのべた後寮で夕の行事、先づ寮前にて[illegible]で整立、點呼、[illegible]

△二十一日 『ドンドン――』太鼓がひびきわたる、六時五分前皆一齊にとび起きる、急いで夜具の整理、洗面、六時半から美化作業、住所の掃除、雜布で綺麗に拭つた後の氣持よさ、しかし教の多いのには閉口した、七時から朝の行事、修練遙拜、齊唱、その他神前行事がある今日もまた一日樂しく無事に過せるやう祈る、前庭に

國旗 掲揚、宮城、神宮を遙拜、訓示があつた、食器をかかへて食堂に集まる、合圖はすべて太鼓だ、感謝の言葉を述べていただく、朝は粥である、頂いた後の御飯はつくづくおいしいものだと感ずる、八時半より中西先生の國語講義、「女性の力について」お話があつた、私ら内地人の女性に負けない立派な日本女性にならうと覺悟を新たにし心に誓ふ午前中の行事を終へ[illegible]

がわざわざおいでになつて御指導下さつた、私たちの班は永野衞生曹長殿と兵木上等兵殿が指導して下さつた、擔架、運搬、組合せ、各個方向轉換等一つ一つ

實地 についてくはしく教へて下さつた、四時半頃終了、美化作業後風呂に入りさつぱりする然し時間がないので急いで洗濯、國旗降納後七時より九時まで佐藤先生の勤勞の生活、健康生活、捨身の生活等本當に爲になるお話であつた、次に音樂、國の花、海の進軍、その他レコードに合せて歌ふ樂しいコーラスは賑かに更けゆく夜空にとけて行く

△二十二日 昨日同樣朝の行事を繰返す、午後からは佐藤先生の國民の意義、世界觀についてお話と黄林氏品々夫人の本島女性の覺悟等、私達の心得べきことをかみ碎いて分りやすくお話して下さつた後擔架訓練、障碍物のある場合の擔架の運搬法

患者 の乘せ方等新らしい事を習ふ、かうして擔架の指導を受けてゐると時々[illegible]が偲ばれる、早くお役に立ちたい……と思ふのは私一人であらうか、多分皆んな同じ思ひだらう、張切つてゐる姿が言はずと語つてゐる、[illegible]

講義 を一生懸命[illegible]

銃後文藝講演會

廿六日から全島各地を巡回

長期建設へ邁進して銃後奉公に勵む島民の覺醒と決戰下文壇の第一線に獨自の歩を占める錚々たるメンバーを網羅して銃後文藝大講演會が臺灣文化普及會並に臺灣新報社主催、府情報課後援を以て三月二十六日から四月上旬にかけ臺北を初め島内各地で開催される、講師は豐島與志雄、村松梢風、濱本浩、窪川稻子の諸氏である、尚臺北市は三十、三十一の兩日午後七時から公會堂で開催されることになつてゐる

長谷川總督を訪問

廿四日來臺の文藝家村松梢風、豐島與志雄、濱本浩、窪川稻子の諸氏は同日午後三時官邸に長谷川總督を訪問、種々懇談を遂げた

軍人援護會花蓮港廳支部の評議員會

【花蓮港電話】軍人援護會花蓮港支部評議員會は二十四日午前十時から昭和會館に開會、評議員二十餘名出席、支部からは廣谷支部[illegible]

後期分所得税其他の納期は今日まで

昭和十六年度後期分第三種所得税臨時利得税乙種資本利子税の納期は二十五日限りとなつてゐるが從來臺北市は一部納税義務者の怠納により完納の實を擧げ得ざる憾みあるに鑑み臺北市税務課當局においては決戰下納税義務の重要性を一層深く認識し納期限を嚴守して納税報國の實を擧げるやう希望してゐる

腸疾患に ワカ末

陸傘・パレンバン作戰に 不時着陸鷲の協力

【〇〇基地廿三日發同盟】落下傘部隊の輝くパレンバン奇襲成功の陰に秘められたわが不時着勇士の協力美談が十五日〇〇基地に歸還した陸の若鷲熊田榮治郎伍長（岐阜市出身）によつて齎された

一月十三日午前〇〇時わが戰鬪機の編隊はパレンバン上空に敵空軍を殲滅すべく勇躍〇〇基地を出發いよいよ十四日を期して

陸軍 落下傘部隊の壯擧が行はれるのだ、この作戰が成功するかどうかは一にかゝつてこの日の空中戰の戰果にかかつてゐる、われわれは是が非でも敵空軍を叩きつけなければならない、午前十一時わが編隊はパレンバン上空に達した小林正中尉（岐阜縣高山市）以下の攻撃隊は敵飛行場に體當りを寄せるため急降下で敵飛行場へ殺到した後悠々上空を旋回中の編隊の一部が上つて來るのを待つた、この時地上砲火は一齊に火を吹き出した、見ると敵戰鬪機七機が超スピードをもつてわれを追つて來る、これを發見した[illegible]近くまで引寄せたがこの時敵の一彈が小林中尉の頭部に命中、中尉は操縦桿を握つたまゝ朱に染まつた、直ちに河野一男曹長（鹿兒島縣）が代つて

操縦 を續けた、しかしガソリンタンクをやられたのか火を吹いてゐる、高度はぐんぐん下りジャングルにすれすれになつてしまつた、必死の操縦を續ける内ゴム林に機首を突つ込み不時着した、直徑一尺もあるゴムの大木をばたばた薙倒し機體はばらばらに大破した、小林中尉は住民の[illegible]手厚い看護を受け河野曹長と自分は貴重なる書類などを燒却、同夜は機體を護つて徹夜した、自分達は翌朝早くから附近の地形や敵狀を詳細に調べていよいよけふ決行される落下傘部隊勇士の着陸を待ち受けた、やがて午前十時頃わが〇〇部隊勇士の落下傘部隊の大編隊が南海の大空に爆音を轟かしてやつて來た、急降下して來た一番機の腹から黑い塊が飛出した、續いてまた一つ黑い塊は流線のやうに續々と

大空 に飛出した、そして ぱつと白い傘が開いた、大空は無數の大輪の花で蔽はれた、自分は手を打つて叫んだ、この時程感激した瞬間はない、われわれはジャングルの中に着陸した落下傘部隊に直に連絡をとり偵察した狀況地點など報告、部隊と共に前進、進行要領に協力することが出來たのだつた

電力使用合理化に島民の協力を要望

臺灣總督府 佐々波遞信部長談

明治十一年三月二十五日我國にはじめて電燈が點ぜられて早くも六十五年、二十五日はその記念日に當るが、佐々波遞信部長は電氣記念日に際して左の如く語つた

本島の水力資源は

豐富 なる水力資源と有利なる立地條件とを擁して島内各地に於ける電源開發を促進し、本島統治の大方針たる工業化方策遂行の基盤たるべき電力の開發に努めつつあるが、[illegible]り、更に本島工業の大躍進を期せられるに至つたことは洵に同慶に堪へぬ而して今や國家の總力を擧げて戰爭の目的完遂に邁進しつつある時、電氣は獨り吾人の日常生活上に於ける利便にのみ供するの時代を超えて[illegible]として一層の擴充強化を要請されてゐる、[illegible]

刻下 緊要の重大なるを失はない、今後島民各位の理解ある[illegible]化促進を叫ぶ一面これが使用の合理化を圖る事が急務であり島民各位の協力を切望する所以である

宮木新竹州知事着任

【新竹電話】全國地方長官會議に列席の宮木知事は二十四日臺北にて同日午後五時半自動車にて着任した

隣組や警防團に簡便防毒マスク

内務省で配給を計畫

【東京特電同盟】隣組や家庭防空用として使用される簡便防毒マスクが内務省防空局の設計で出來上り來る六月頃から配給される、このマスクは甲型、乙型の二種類で大きさは一號から五號まであり、[illegible]一家庭に一個づつ備へつけるやう[illegible]は甲型四圓十八錢、乙型五圓十八錢、附屬品二十二錢となつてゐるがこの購入に當つては國庫或ひは市の補助を行ひ、出來るだけ廣く普及させることになつてゐる

新竹州水産會總代會

【新竹州電話】新竹州水産會では二十四日午前十時から州會議事堂で第二回總代會を開催した[illegible]

宜蘭で大甲帽手編の講習

【宜蘭電話】過般誕生した宜蘭郡子生産助成組合では「銃後に生産を」の標語の下に奉公班區を利用一般家庭婦人の副業として大甲帽の手編み其の他手藝品の家庭内手工業の振興に乘出し國民皆勞の氣風を助長することになつたが、市内北門町内に專任教師四名を配し希望者には無料で講習させ工賃を支拂はせようと張切つてゐる

ゲツベル高地に奮戰記念碑

けふ除幕式を擧行

【昭南二十三日發同盟】過ぐるシンガポール攻略戰に右翼進撃部隊として猛進ゲツベル高地一帶を奪取して英軍の全面的降伏の端を作つた〇〇部隊では、この鐵血肉彈によつて奪取したゲツベル高地上に同部隊將兵奮戰記念碑の建立を計畫し工事を進めてゐたがこのほど漸く完成したので愈々二十五日盛かな除幕式を行ふこととなつた

ポスター圖案募集

臺北州農會では米穀增産運動に基づいてポスター圖案を左記により一般より懸賞募集する

▲ポスターの大きさ、縱八十五糎、横六十糎▲色、五度刷以内▲挿入文字、米の增産は揚床短册苗代、正條密植の實行から▲參考圖案には揚床短册苗代、正條密植を表はしたもの▲締切四月二十日▲發表四月三十日▲賞金一等（一名）百圓、二等（二名）五十圓づつ、佳作（五點）五圓づつ▲送付先臺北州農會米穀增産係宛（ポスターと朱書の事）

彈雨下挺身する肩章の無い兵隊

【比島〇〇前線二十三日發同盟】大東亞戰爭の新しい姿を永遠に記録しようとわが勇士の奮戰するバタアン半島に作家火野葦平氏並びに

往年 の名アナウンサー松内則三氏が勝尾部隊の一班員として硝煙彈雨を潜つてペンをとり或はマイクによつて活躍してゐる火野氏は今や肩章のない兵隊玉井勝則班員として戰線を突進してゐるが數日前も東海岸の最前線〇〇に於いて前方に横たはるマリベレス要塞を眺めこの要塞に敢然挑みかかる勇士の姿に胸を打たれつぎつぎに上る喊聲に思はずわれを忘れて飛出して行つたその時の姿は作家の姿ではなく完全に兵隊玉井勝則の姿であつた彼は今この幾多の感激と思ひ出を記録するため前線〇〇の兵舍の一隅でペンを走らせてゐる、一方松内氏は來比以來放送事業の復興を急いでゐたがその準備なるや前線に身を挺して實況放送を行はんと二十二日

皇軍 の戰鬪する前線〇〇に車を進め間斷なく炸裂する砲彈の音ヒューヒュー、パチパチと猛り狂ふ機銃小銃の音その間に起るわが勇士の肉迫突破の喊聲を收めてゐるその姿は昔日の松内氏をしのばせ若武者に伍して堂々たるものがある

皇民奉公の歌指導 臺北市の日程終る

臺北市公會堂に於ける本社主催の皇民奉公の歌と舞踊指導會第二日廿四日は前日と同樣大盛況のうちに閉會し臺北市に於けるスケジュールを終了した、二十五日は臺中市に於て開催される豫定である

麗し匿名者の寄託

皇軍將兵慰問金 ㊲ 本社受付（第三十七回）

崇高なる一死奉公の大精神を遺憾なく發揮して赫々たる南方作戰に參加し誇々戰果に嫁として不滅の一頁を飾りつゝある我が皇軍將兵に捧げる本社取扱ひの皇軍將兵慰問金は既に三千萬圓に近からうとしてゐるが二十四日は臺灣鹽業株式會社が一千圓を寄託した外匿名の一老外交員及び一老婦人が夫々五圓を寄託して來た精誠溢るゝ感激篇がある、廿四日の小計は二千八百二圓三十五錢、累計は二千九十九萬七千百八十二圓九十八錢に上つてゐる、寄託者及びその金額左の如し

金一千圓 臺灣鹽業株式會社
金五百圓 臺灣鑛業株式會社重役職員一同
金百圓 臺灣貿易振興株式會社
金百圓 高砂建築信用購買利用組合長貝山好美
金五十圓 平勝潤、金二十一圓 株式會社松井商店店員一同、金五圓 栗巣 同松井邦敏、金五圓 老外交員、金五圓 一老婦人、金十圓 今井謙子、金六圓三十五錢 海山郡沙崙國民學校兒童一同

小計金二千八百二圓三十五錢也
累計金二千九十九萬七千百八十二圓九十八錢也

ラジオ

◇ニュース放送時間 七・〇〇 八・〇〇 一二・〇〇 一六・〇〇 一九・〇〇 二一・〇〇 △臺灣語ニュース 一〇・四〇 △客語ニュース 一〇・三〇
◇七・〇〇 時報・ラジオ體操
◇七・三〇 國民の誓ひ（大阪）
◇八・五〇 ラジオ體操（東京）
◇九・一〇 國語普及講座（臺中の卷）
◇九・三〇 戰時家庭の覺悟（臺北）
◇一〇・〇〇 幼兒の時間
◇一〇・三〇 戰時家庭の時間
◇一一・〇〇 放送國民學校
◇一一・三〇 經濟通信（東京）
◇一一・五九 合唱（名古屋）
◇一二・三〇 新しい生活の建設（東京）
◇一三・〇〇 朗讀
◇一四・〇〇 放送國民學校
◇一四・三〇 職場への放送、ラジオ體操
◇一六・〇〇 中等學校教育講座
◇一六・三〇 經濟通信（東京）
◇一七・五五 コドモのニュース（臺北）
◇一八・〇〇 少國民の時間（東京）
◇一八・三〇 臺灣電氣事業の使命（臺北）臺灣電力社長增田次郎
◇二〇・〇〇 軍事講演、時局放送（臺北）
◇二一・〇〇 手風琴合奏マンドリン四重奏、ハーモニカ合奏（東京）

傷病將兵慰問演藝

岡山、北投兩分院で

臺灣土木建築協會主催の傷病將士慰問演藝は目下全島各地を巡演中の泉錦郎一座の歌謡曲を招聘して廿四日正午より臺北陸軍病院北投分院で、同日午後三時から岡山分院において開催された、昔流行りの歌を[illegible]色豐かな舞踊、戰時下の進行歌及び歌謡曲または朗詠の女流歌手の歌謡等十數番のプログラムによつて勇士を心ゆくまで喜ばせ約二時間に亘つて無聊を喞つ勇士を慰めた、尚この日同協會では別に百圓相當の菓子をそれぞれ贈つた

化膿症に！ アルバジル 山之内製藥商品

締れ！戰ひはこれからだ

肺炎に 扁桃腺炎に デルモライツ 1719A 鳥居藥品

姙産婦脚氣に 肝臟製劑 ワカ末

今日の映畫
新世界館 正午より
芳乃館 正午より
大世界館 正午より
國際館 正午より
第二世界館 正午より
[illegible]

明るい印刷 精美堂 本町二丁目 電五六一七

第六拾參回決算公告（昭和十七年一月參拾壹日現在） 臺灣肥料株式會社 [illegible]

失踪ニ付スル屆出ノ催告 [illegible] 不在者 井上 [illegible] 昭和十七年三月二十三日 臺北地方法院[illegible]

求人 石堂 生徒 昭和 婦人 女子 女中 女中 興亞 夜學 生徒 南進 理髮 理髮 理髮 寫眞 店員 給仕 素人 素人 [illegible]

案内 結婚 空家 家屋 宅地 荷馬 讓る 優良 電話 電話 賣電話 長距 獸醫 株 印畫 カメラ 教育 メガネ ラジオ 國民服 和音 琴中 京染 のせ 引越 町の 梅肉 ドラ 新古 刀劍 [illegible]

生徒募集 募集人員 第一學年 百五十名 願書締切 三月三十一日 考査場 本校 考査 受驗料金五圓 認定 私立 國民中學校

デルビーは 慢性胃腸藥

齒科 山本齒科醫院

外科 皮膚科 泌尿器科 X線科 一番ヶ瀬醫院 本町二丁目五番地

眼科 郭眼科醫院 臺北市日新町二ノ五八

齒科 青木齒科醫院 榮町三丁目

會葬御禮 倉岡東一郎

鈴木秀子儀臺北帝大附屬醫院ニテ加療中ノ處二十三日午後六時永眠致候間右辱知諸賢ヘ謹告仕候
追而告別式ハ二十五日午後四時新竹市表町三丁目八〇番地自宅ニ於テ相營ミ申候 尚供花供物等ハ一切御辭退申上候
昭和十七年三月二十五日 新竹市表町三丁目八〇番地
父 鈴木壽作
夫 眞吾
男 壽夫
親戚代表 森次郎
友人代表 清水源三郎
永安次郎
石
日向順諦

父清三郎儀病氣療養中ノ處三月二十四日午後一時永眠仕候茲ニ生前ノ御厚誼ヲ謝シ此段御通知ニ代ヘ謹告仕候
[illegible]
男 土居哲夫
親戚 中川直行
宮田龜一
友人 吉原多三郎
黑澤權藏
荒川正眞
和泉種次郎

新東亞建設に卽應

指導的人材養成に重點

高校教育に一轉機を劃す改編全貌

【東京電話】わが高等學校教育史に一轉期を畫する高等學校臨時學科課程の全貌が二十三日文部省から發表された、これはさきの在學年限二年半に短縮の臨時措置に歩調を併せて大東亞新秩序建設に相應しく敎育道を樹立せんとする大系統で從來の細分的學科區分や大學の豫備校的色彩を悉く排除して眞に新東亞建設の指導的人材の養成にその主眼を置いた劃期的改正である、まづその全貌を一瞥すれば改正高等學校教育を貫流する要旨として

一、皇國の使命を自得大東亞新秩序建設の大業を翼贊し奉るべき材幹を錬成すること

二、至誠盡忠、敬神崇祖の念に厚く剛健果斷な指導的人物たらしむること

三、心身一體の錬磨を重んじ高邁闊達の氣宇を涵養すること

四、知行一如の學風を樹立し文化創造の根源力を培ふこと

知行四綱目の大眼目に副うて全學科課程の形式內容が再編成されてゐるがその個々について見ると學科を統合して重點主義をとり簡潔で力強い全一的な人物教育を狙つた、師弟同行、俱學俱進課による體得『古典の味讀、忠良烈士先哲偉人の事績、道義の昂揚、民族興亡の歷史の回顧』等や錬成による體得『演習、實驗、生活訓練等』とを以て總ゆる學課の指導を貫かうとした事が擧げられるが特に演習の形式による學習指導を新たに採用しこれに相當の時間を充てたこと、生活訓練、心身鍛錬にも時間を割きその強化を圖つた等注目すべきものがある、學課の種類は

文科……道義課、古典課、歷史課、經國課、哲理課、自然課、外國語課、體錬課、第一演習、第二演習

理科……道義課、古典課、數學課、理化學課、博物課、人文課、外國語課、體錬課、第一演習、第二演習、第三演習

と從來の學を一變し演習は一學年二時間を標準とし、文科の第二演習及び理科の第三演習は外國語、同第二演習は理化學課、博物課と一天々緊密な相互聯繫の下に研究を進め得る仕組みとし、外國語は從來通り第一、第二外國語が課せられるが第二外國語として新たに英獨佛の外に支那語、イタリア語、ロシヤ語の三ケ國語が採り入れられた、學期は一年二學期制として二年半五學期を以てこの學課程を進めるが各學期の時間割の編成は全く學校長に一任して各學校の特色を充分發揮し得るやう仕組とし、また二時間續きの授業その他も必要に應じて伸縮出來るやうにした、これに依り朝禮、合同體操などの生活訓練や勤勞作業、野外教練などの錬成を實行する上に便宜な融通性を與へた、この新高等教育は來る四月の新入生徒から力強く發足をする段取りであるがこれを各學課についてその特色を擧げれば次のやうである

道義課＝道義課においては敎育に關する勅語の趣旨を奉じてわが國體の本義を闡明し以て皇國の道に徹せしめて至誠盡忠の信念の確立と皇國臣民たるの德操、識見の涵養とを目的としてゐる、尙道義課の敎授に當つては講義の外に校長訓話、學級訓練、特別講演、寮生活の指導など種々の指導形式に依つて訓育の徹底を圖り、特に指導者としての操志の錬磨、嗜みの完成を期するための生活訓練を重んじ神勅、聖訓の奉體、敬神崇祖の行事はじめ種々の行的錬錬、心身訓練などをも常時行はせ道義課の指導をもつて單に道義課の時間內に留まらしめない建前が力強く示されてゐる

古典課＝國語と漢文の敎授をわが國民的古典の讀解とその精神の體得と云ふ觀點から一體化したことが著しい進歩である、敎授に用ふべき典據は國體觀念の典據となるもので、萬葉と古事記は必修科目とした、なほ國語問題の重要性に鑑み新たに國語問題を設け作文練習の強化と相俟つて國語尊重の念の喚起に意を用ゐてゐる

歷史課＝從來國史、東洋史、西洋史が內容的にそれぞれ無關係に分立し勝ちであつた點を除去し皇國民たる自覺において三者を全體的關聯の下に把握させる樣にその內容に大なる檢討を加へたこと及び特に新らたに世界現代史を設けたことが著しい、國史はその視野を世界史的に擴大し皇國精神の史的顯現を詳かにした、東洋史は支那中心主義を打破しその視野を全アジアに展開させ興亞精神の振起に資する、西洋史はヨーロッパ的世界の性格とその限界との糾明を眼目とし特に國史、東洋史と密接な連繫を保つて古代中世における東西の交渉殖民地計略による近代ヨーロッパの形成の經緯などに留意してゐる、世界現代史は第一次歐洲大戰以後の世界の動向をわが國を主體として捉へ、現代世界の歷史的性格を闡明にし皇國の世界史的使命の自覺を切實ならしめる

經國課＝國民生活の面から國家觀念を中心として政治經濟地理に關する基本的な知識を與へると共に日本及び東亞を中心として內外の諸情勢を考察させ國政の運營、興亞の經綸につき指導者としての心構へと識見との涵養を圖つてその內容を地理、經濟、政治の三部に分つ

哲理課＝[illegible]な論策によつて內外の思想、國民性などを檢討させわが國の思想文化の淵源するところを究めて國民としての正しい人生觀、世界觀の把握に資する、その內容を一般哲學及び心理の二部門に分けた

自然課＝文科の生徒に自然科學の重要さを認識させ實驗を通じて科學的な考察處理の方法と科學的精神とを體得させ正しい自然觀の養成に資するため從來の理科の課程の物理化學及び自然科學の內容を一敎科に統合した

外國語課＝外國語の正確な習得を通じて諸外國の歷史、國民性、文化、風土などについての正しい認識と批判とを與へ諸外國の政治、經濟、科學、軍事などの動向を明敏に洞察し得る能力を練めるとともに外國文化の中核を究明してわが國傳統文化の醇華發現に貢獻しようとする態度を養ふことに眼目を置いた敎授時數は相當減少した

體錬課＝道義課と緊密一體の連繫の下に心身鍛錬の徹底を期する、時間を延し敎練、武道、體操のみならず合同體操、行的鍛錬、戰技訓練など學校の實情に卽して種々の方式を自在に活用させる

文科第一演習＝實踐躬行、師弟同行の精神と共に研鑽させ豐かな情操と廣い識見との涵養に資するため新たに設けられたので具體的な題目を中心として蒐集した知識を出來るだけ綜合的に活用させる、學年の進展に應じ古典講讀、特殊研究、發表、見學、討論、調査などの方法を適當に按配して指導するやうな仕組になつてゐる

數學課＝數學の全內容を統一的に取扱ひ數量に關する方面と圖形、空間に關する方面とに大別し從來分立しがちであつた代數、幾何等を統合し國民生活に必要な實用數學の重要性を認め數學的能力を養成する

理化學課＝物理、化學を一體の關係に置くことにより相互の內容的な緊密な連絡を圖り又兵器、國防等の應用方面への聯繫に留意した

博物課＝實驗、實習を重んじたこと、單なる知識の羅列に終らせず生物的な考察を重んじたこと、東亞における生物分布について知見を與へることなどが要點である、なほ生物では從來の動物、植物の二本建を廢した

人文課＝理科の生徒に必要な人物的教養を與へるために新たに設けられた學課で從來兎角心理、法制、經濟の無味乾燥な概念的知識の羅列に終り易かつた行き方を一掃しこれらの外に更に哲學、歷史等の要素をも合せたものを人文課なる一つの學課に統合、學問、藝術、わが國の文化、國民生活の諸相、世界の現勢なる題目を中心に指導者としての正しい世界觀の醸成に資せしめようとするのである

子供常會貯金を獻金

久子さんは初の月給を全部

【宜蘭電話】蘭陽高女第一學年生として巢立ち直ちに宜蘭郵便局支店へ勤務した蔡地久子さんはこの度最初の給料袋を貰つたがこの感激を永久に記憶するため初月給の全部をそのまま宜蘭市兵事係へ持參『どうぞ兵隊さんにさしあげて下さい』と差出したので係員も感激して數へて見ると二十六圓九十七錢あつたので恤兵金に取次いだ、この日蘭陽庄の化成工業會社內の子供常會で大東亞戰爭勃發以來實行してゐる一錢貯金が溜つたからと一錢ニッケル貨ばかりで十一圓六十八錢を國防獻金恤兵金に差出し又々兵事係を感激せしめた

ヨイコドモ獻金

荒川能高郡守感激

【埔里電話】能高郡埔里街番南國民學校第一學年鄭任中君外一同は放課後を利用し花園の一部に先頃からトウキビを栽培中であつたが此の收穫金に學用品を節約して得た金を加へ合計金十四圓に左記手紙を添へ荒川能高郡守宛に獻金方申出たので直に手續きを取つた

郡守さんもこそおげんきでせうね

ぼくらもおかげさまで、すぐ二年生になります、アメリカや、イギリスや、わるいしなの子どもなどが、ねずみのやうに、いつもさんとうのなかで、びくびくしてゐるのに、ぼくらがなんのしんぱいもなく、べんきやうできるのは、いふまでもなくわがへいたいさんがただしくてつよいからです（中略）さてこれはすこしばかりでまことにはづかしいが、ぼくらが花だんの一ぶをりようして、つくつたとうもろこしをうつたおかねと、ぼん年中けんやくした、がくようひんだいの一ぶです。どうぞへいたいさんのおやくにたつやうにおつかひください。（後略）

婦人勞力供出

彰化養兎講習

【彰化電話】彰化市では市民に對する家庭副業として養兎思想普及を促進し婦人勞力供出の指導訓練として勞務作業の實地指導を行ふ爲め二十五日午後一時から坊子內の[illegible]で養兎講習會を開催する、受講資格は國語を解する婦人に限られ野田[illegible]以下係員總動員で家兎の育成と飼育並に管理等に就き懇切に指導をなすと

獻金で皇軍へ感謝

馬公警備府扱（五）

國防獻金　二三圓八〇錢東勢郡東勢街第四區第一奉公班代表溫濟生、二〇圓同新社宅水底寮學上水底寮一九九吉村善一郎、一〇圓新竹州竹南郡頭分街土牛口九八謝達福、一五圓同土牛口四八謝湯琳、一三一五圓同山下八一黃起根、一〇圓同第六保第一甲民李學老、一〇圓東興六六五劉双喜、一〇圓同後庄二六八黎阿洪、一〇圓同田寮八二林永珍、一〇圓同五四四陳阿老、一〇圓同三四〇鍾有扶、一〇圓同二五[illegible]同二九六黃阿送、一〇圓同二二鍾港福、一〇圓同三一四鍾有錫、一〇圓同五五五林金興、一〇圓[illegible]頭分四〇八林金[illegible]、一〇圓同四〇五林田春城、一〇圓同三六四溫金[illegible]、一〇圓同[illegible]、一〇圓同八二鄭阿石、一〇圓同五三六[illegible]、一〇圓同五三九[illegible]、一〇圓同[illegible]陳阿承、一〇圓同[illegible]四七九黃阿[illegible]、五〇〇圓同四二三[illegible]、一〇圓同[illegible]四五五徐日財、一〇圓同[illegible]一七五[illegible]、一〇圓同三〇一[illegible]、一〇圓同六二八林[illegible]、一〇圓同二六九[illegible]、三〇圓同[illegible]四五三林[illegible]、一三圓同五〇〇黃[illegible]、一〇圓同四七三[illegible]、一〇圓同四五五[illegible]、一〇圓同[illegible]、一〇圓同四五三張[illegible]、一〇圓同五〇黃[illegible]、一〇圓同五七三林[illegible]、一〇圓同四七五[illegible]、一〇圓竹南郡頭分街頭分五〇九陳[illegible]、一〇圓同五六九林[illegible]、一〇圓同四七五黃[illegible]、一五圓同三九六麥田新發、一二圓同五〇三鍾阿六、一〇圓同[illegible]、一〇圓同東興[illegible]、一〇圓竹南郡[illegible]、一〇圓同六六五劉阿[illegible]、一〇圓同三九四[illegible]、一〇圓同八二曾[illegible]、一〇圓同九[illegible]、一五圓同八四[illegible]、二〇圓同二六九[illegible]、一五圓同八二林火木、一〇圓[illegible]

一〇圓[illegible]、一〇圓同八四陳[illegible]、一〇圓同八二黃四發、一〇圓同[illegible]、一〇圓同二三八[illegible]、一〇圓同二一六[illegible]、一〇圓竹南郡頭分街土牛口九九劉玉昌、一〇圓同[illegible]、一〇圓同九八[illegible]、一〇圓同[illegible]、三五圓同[illegible]、二五圓同[illegible]、三〇圓同九八[illegible]、一五圓同第一甲民林金[illegible]、一二圓同第二保第五甲[illegible]、二二圓同第三保第九甲民[illegible]、四圓五〇錢同第十保第一甲民曾[illegible]、二九圓同第一甲民黃[illegible]、一七圓同第十五保第七甲民張阿枝

其他市公會員、官民代表百餘名參列の下に國民行事式の後（今井[illegible]）祝辭（[illegible]代[illegible]中山助役）授賞授與（授賞者[illegible]）等の順序で進行、續いて深田[illegible]林校長、黃[illegible]の祝辭があつて授賞者總代[illegible]答辭の後今井[illegible]閉式の辭により午後四時半式を閉ぢた、授賞者は左記の通り

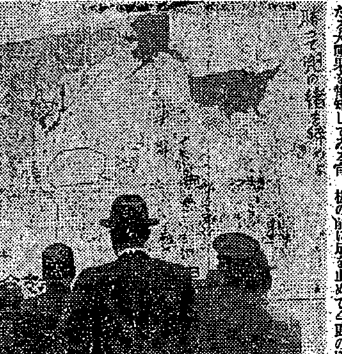
▲米穀增產の部　一等四圓一、二等壯二〇、壯四〇、[illegible]三等[illegible]以下略▲[illegible]特等[illegible]新戊一等[illegible]、二等[illegible]、[illegible]、[illegible]、[illegible]（三等以下略）▲自給肥料增產一等壯[illegible]保甲[illegible]、二等[illegible]民學校、東國民學校（三等以下略）同個人別一等[illegible]、二等林[illegible]、林長[illegible]、林[illegible]（三等以下略）▲[illegible]一等許阿[illegible]、二等[illegible]、[illegible]陳[illegible]（三等以下略）

皇軍は絶えず進撃す

戰捷日本の銃後⑦

銃後は"勝つて兜"の心構へ

"お目出度う、素晴しい事になりましたな""やりましたなあ"と銃後一億國民が晴れ〲した顔で挨拶を交した、昨年十二月八日のあの歷史的、霹靂一閃、我が海鷲太平洋を壓しハワイ大空襲を敢行したあの朝、日本人のすべてが泣いて感激し、勝利のニュースを耳にしたのだ、以來、香港、マレー、比島、ビルマ、蘭印等各戰線に擧がる凱歌は米、英に止めを刺すまでつきるを知らぬ勢で我が銃後にある吾々の耳に、目に、勝鬨を力強く打ち響かせる、皇民奉公會では各支部支會を動員し"時局世界地圖"を畫いた大掲示板を要所に立て皇軍の赫々たる大戰果を報知してゐる、官廳に、銀行へ、會社への出勤途次誰もが一度はこの大地圖の下に併設された新聞社の特報板の前に足を止めて今更の樣に皇軍の戰果に驚異の眼を輝かし遠く前線將兵の勞苦を偲び"吾れも此戰果に應へん"の決意を新にその日の職域奉公にと勵んでゐる、夕刻我が家へと急ぐ歸途再びこの前に足を止めれば地圖の上に印された日章旗は二つも三つも增えてゐる群がつた老ら人々の口からは"やりましたなあ"の聲が發せられる、この感激した聲、一言一句のあるたびに世界地圖は刻々と變つてゆく、やがて西南太平洋上の各島はすつかり日章旗に飾られるのだ、さあ銃後國民も緊張せよ、その日の來るまでは！勝つて兜の緒を締めて…（寫眞は本社樓に立つて皇奉台北市支會及本社共同の時局地圖に見入る群衆）此の項を終る…



新戰場を語る座談會

獨東洋艦隊に脅ゆ（三）

英國は"悲鳴"の連續だ

岸井少將　さつきの話の續きですが、大正四年の春でした、ポートサイドに行けと云はれ急遽でかけた、あすこに約三ケ月ばかり居つた、あすこには後に本國のグランド・フリートの長官になつたジエリコー提督が居つたが、私共の乘つた驅逐艦などは『日本が一つ驅逐艦を送つてくれるといいのだが何とか心配してくれないか』等と私共のやうなべい〲に話をしてゐた、それが大正五年の暮でしたが、その後愈々日本が派兵を決心せられた、當時の地中海は獨逸の水上艦艇は全部港に潜伏して居り暴ばれるのは潛水艦だけです、これに對しては水上艦艇は役に立たぬから結局驅逐艦をやるに如かずといふので驅逐艦を十二隻だけ、それに旗艦を附けて出すといふことになつたと思ふ、當時英國にもその當時兵力が足りなくて地中海方面もダーダネルス方面もマルタも抑へて行かなければならなかつた、フランスの艦隊も居つたがフランスの艦隊は非常に頼りない時期だつたしそれに東洋には色々な商船も出て來るといふやうなことで幾らあつても足りなかつたものですから悲鳴を擧げて來たのだと存じてゐる

怒らぬ英の"强請"

安東中將　あの戰爭の始まつた時は私は青島に乘つてゐた、サイパンの戰爭をした後すつと呉へ來てゐたので當時のことはよく知つて居つた、記憶を辿るとイギリスの方から日本の艦隊の行動區域を非常に狹くさせようとして居つた、日本の艦隊は日本近海とそれから北支那沿岸といふやうに日本を中心とした近海だけやつて貰はふ、後は英國の方でやると言ふ考へで居つたらしい、所がシャルンホルスト、グナイゼナウ（註＝何れも獨東洋艦隊の主力で裝甲巡洋艦一一、〇〇〇トン八吋砲八門、速力廿四節）といふやうなものに非常に恐怖を感ずるやうになつて、どうしても英國だけの兵力では足らぬといふので段々驅逐艦を頼めて印度洋も日本の艦隊の援助を乞ふことになつた、それから艦隊派遣については向ふから頼んで參つた、こちらでも意見があつたが結局艦隊を派遣するにはいい機會だ、それだから二等巡洋艦位を出した所で日本の海軍に利益があつても損はないといふので派遣したのだと思ふ、あちらに行つて[illegible]させるといふ意思で

古川中將　さういふことも考へられて居つたのですね

鳥巢中將　新嘉坡あたりからわかるといふやうなところもあつたので（せう）

安東中將　それから[illegible]日英の間の外交的問題ですがヤツプは獨逸が取ると云ふのです、日本が占領したのを獨逸が兵隊を出すからそれが行つたら日本軍は引揚げろ願ういふ話のいいことを云つて居つたのです、こつちはそれを承知していつて、さうして赤道以北は日本が占領しても國旗を揚げるなといふのですよ、それ位イギリスに對してはびく〲ものだつたそれが赤道以北は日本の方で、と云ふ風に變つて來ましたのは大正三年の十月頃です、赤道以北だけの所で多少さうつて居つたのですからね今日から思ふと本當に今昔の感に堪へません

古川中將　安東中將はサイパンの占領の時は……

安東中將　行きましたよ、あの時は多少の意見を申上げるものとも思つて居つた、[illegible]

古川中將　いま安東中將から話も出たから序に申上げる、上陸してみるとサイパンの島民は國へ歸つて留守で、その代理がゐたがそれがまだ能になつたことを知らないから軍艦が入港したといふので訪問して來たりなどした、[illegible]では既に警備隊長と教官に分けて入れた、小學校では日本語を教へたが、あれは何の人は言葉の通が早く、一ケ月目位には大分上手になる、それから島民小學校の生徒を四、五十人東京へ連れて來て、先づ宮城を遙拜し靖國神社に參拜して、海軍省へ來て大臣の訓示を受けさせたりした、第二回位連れて來てさういふ教育をしたが二十餘年たつてゐるからあの當時の生徒は中學、或ひはそれ以上になつてゐるでせうね（つゞく）

……出席者……

第三特務艦隊司令官（當時）海軍中將　山路一善閣下
海軍省軍務局第一課長（同）同　古川鈊三郎閣下
第一特務艦隊參謀長（同）同　鳥巢玉樹閣下
第二特務艦隊參謀（同）同　安東昌喬閣下
第二特務艦隊參謀（同）海軍少將　岸井孝一閣下
海軍省普及部課長　平出英夫大佐殿
本社側　吉川以下

貯蓄割當額突破

好調を續ける高雄州

【高雄電話】高雄州における昭和十六年度初の國民貯蓄目標額は百四十七萬六千圓であつたが三月二十日現在の貯蓄額は二百十一萬六千圓で六十四萬四百四十四％の增加となつてをり、年度末頃の追加貯蓄額八十五萬六千圓に比して二十五萬九千圓百十四％增加の好成績を示してゐる、尙本年度中には更に十八萬圓の增加が豫想されてゐるからこの結果は二百三十萬圓を突破することとならう

屏東春の野球

大會要項決る

【屏東電話】皇奉屏東市分會主催の春季野球大會は左の要項により開催される

期日　四月十九日（日）四月二十五日（土）四月二十六日（日）四月二十九日（日）
場所　公園グランド
試合方法　新式ＡＢ部に三圓部以下なる場合はリーグ戰、三圓部以上は敗退戰
使用球　ケンコボール（各圓試合毎に二個負擔）
選手數　監督以下十三名
申込期限　四月九日迄市役所教育課國協係宛
主將會議　四月十一日午後一時市會議室

新養魚池を開拓

東石郡企業計畫を協議

【朴子電話】東石郡沿岸一帶に擴大な新養魚池を獲得し水產部への一大飛躍を企てた東石郡では過般州水產試驗場の設計に則り着々之が干潟利用及び企業の具體化に乘出すべく一六日郡役所會議室に發起人會を開くことに決定した、右新養魚池開拓は主として地元部民に優先權を與へる方針であるが企業化の趨勢なるに鑑み或は一部を部外の投資に俟つかも知れぬと觀測されてゐる

【新東電話】皇民奉公會新東支會主催の第三部女子青年團錬成所開所式は二十四日午前九時より本田支會長並に[illegible]以下各界列席、錬成員五十名出席し盛大に擧行された

燃ゆる赤誠

知母義派出所管內部落民

【新化電話】臺南州新化郡新化街知母義派出所管內の三部落は山手地方だが、打ち續く皇軍の大戰果に感激、同第二保保正山下信一、同第一保保正邱阿乾、知母義保正吳添丁、大坑尾保正黃玉麟が各自部落に呼びかけ家庭の鍛鎔を探出すべく努めた結果、祖先傳來の神前に備へ付けたる鐵鎔合金の祭具其他を提供し獻納以上の熱誠を示すに至り保甲事務所に一括した、保甲事務所では直ちに專門業者に賣却し金四百三十九圓で賣却恤兵金として獻金した、尚三部落民は右以外國民貯蓄勵行、銃後の消化等に他の部落民に率先範を示し郡當局は勿論一般關係者から賞讚されてゐる

米穀增產

宜蘭褒賞授與式

【宜蘭電話】宜蘭市に於ける米穀增產褒賞授與式は[illegible]二十三日午後[illegible]

愛の赤道（21）

竹田敏彦
都竹伸一畫

異母兄（八）

「生憎長男が、只今出張中でございまして」

老人は付け加へたが、

「何時こちらへ、お歸りでございましたか？」

「一昨日神戸へつきました」

「この頃は、船も行かないさうで、さつぱり便りもできませんので、皆は心配してゐましたが、お蔭で安心いたしました……しかし、よく、歸りの船がございましたね」

不思議さうに訊ねた。

「上海までは、フランスのエムエム會社の汽船に便乘しまして、それから、長崎丸で神戸へ着きました」

二郎は、答へたが、風雲の男子の身が、この太平洋上風雲急な時を選んで、逸早く內地へ引揚げてきた自分が、今尙若い嫂まで彼地に留めてゐるこの老人の前に、何か申譯ないやうな氣がして、

「再入國の許可證を貰つてきてゐますから、こちらの用事が濟み次第、一日も早く歸りたいと思つてゐます」

自分の氣持を述べた。

「ぢや、またお出かけになるのですか」

「父が病氣の上、兄の婚禮がありますので、急電で呼び返されたんです……なに、平常のやうに音信が自由で、詳しい事情が手紙でさへ通じましたら、何もわざわざ歸るほどの事でもなかつたのですが何しろ簡單な電報で、父の病氣などと、驚かされたものですから、途に歸つたやうな譯です」

「しかし、それは、よくお歸りになりましたよ……何しろ遠い處ですから、まあゆつくりお父樣を見ておあげになつていらしつたがいいでせう」

老人は、嬉々しい瞳の底に、遠く南海の果てに去つた愛兒達を偲ぶやうな色を浮かべた。そして、

「折角わざ〲いらしたのですから長男にも一度お會ひ願へれば、結構なんですが、いづれお宅へ伺はせてもようしうございます」

「いえ、また、そのうちに、お目にかかりにまゐりませう。日曜ならいらつしやるのですか」

「それが、その電器方面の會社ですから、日曜とは限らないのですよ。……ところであちらの空氣は如何です。いよ〱初めるやうな樣子ですかね」

「よくはわかりませんが、米東亞軍も、益々躍起になつて、防備に狂奔してゐるやうです」

「只今も手紙で見ますと、從業員は何んなことになつても、引揚げないと書いてありますが……」

「血氣の邦人は大抵その覺悟です。私も今度向ふへ行きましたら、何んなことがあらうと最後まで頑張るつもりです」

「まあ、それでなくちや、海外に出て、發展は望まれませんでせうね」

「……」

「いや、私どもも、御覽の通り、細々とした寂しい暮しですが、長男と末の娘が傍にゐますから、中の二人はお國の爲に捧げたつもりで居りますよ」

老人は、既に覺悟したやうな健氣な笑顏を見せて言つた。二郎は、それを見るにつけても、一日も早く自分も彼地へ歸つて、あの健氣な同胞達とともに、萬一の場合の權益の死守に、力めなければならないと思つた。

それから、あちらの同胞の生活などを、一時間近くも老人に話し聞かせて、二郎が瑞木家を辭したのは、もう十一時に近かつた。

家の玄關へつくと、誰かお客があるらしく、今時內地には珍らしいキヤツトの短靴が眼についた。

「お歸りなさいませ……」

千鶴子が迎へた。

「お客樣かね」

「はい、あの松崎さんが……」

「何だ、松崎か……」

二郎は、松崎の名を聞くと吐き出すやうに言つたが、ふと氣付いて

「何うしたんだ」

淚の跡らしく、赤く腫れした千鶴子の瞳を覗いた。

科學主義工業社・新刊
國防經濟と科學　大河內正敏著　價一・二〇　送十
統制會と財閥　[illegible]　價一・五〇　送十
勤勞と文化　★文部省推薦★　[illegible]　價一・八〇　送十
工業原價計算　[illegible]　價一・五〇　送十
機械實用表　工業部　價一・八〇　送六
東京小石川水道端　振替東京二五〇八〇

丹頂チックの御愛用家に
丹頂の製品に酵母を應用したクリームとタウシ剤を配合したアフターローションがあります、どちらも皮膚の弱い方この頃の寒さの荒れニキビ・ハタケ・タムシなどに、實によく効きます是非一度御使用を御奬めいたします
双方を併用すれば更に結構です
金鶴香水株式會社

肺病まろく　でお困りの方は　全國各地の有田ドラッグへ御相談下さい

治せ肺病　肋膜炎も同じ療法で
肺病、肋膜炎は醫藥のみで治るものでなく、自然の恩惠（日光・空氣・食物・精神・運動等の綜合療法に依つてこそ治るのである、しかし現在起きてゐる惡症狀は先づ藥の力に依つて其の進行を止め、治癒の促進を圖ることが大切である。どうしたら肺病が治るか、「藥を買ふ買はぬ」は別として、專門藥師たる全國各地の有田ドラッグ（靜養所なき地方は發賣元大阪有田ドラッグ）へお尋ね下さい

ウヰスキーと私
ウヰスキーは舌を刺さないものなのに、チカチカするのがあります。これは品質が粗惡なのです。いヽウヰスキーは舌へのせた感じがまるくやがてまつたりしたあまみがにじみ出るように口一杯に擴がつて來るのです。
サントリーウヰスキー

家　寶　國
知る人ぞ知る
子寶をのぞむ方が、まづ身心の若さを言はれぬ和ぎを得、若やかな元氣をとりもどす[illegible]
婦人科藥　命の母
東京・大阪（合名）笹岡省三商店
六四十錢から[illegible]まで藥店にあり

勝馬　算出祕錄　奥傳
◎出馬表にて各レースの勝馬を豫想スグ當選に永久役立つ馬券戰術の最大秘法なり
[illegible]
大興社

バルブとパイプ
品質優良價格低廉
日本鋼管販賣株式會社特約店
三光印バルブ發賣元
竹原商店營業部
大阪市西區北堀江一番丁四七
電話新町737番
工場電話泉尾556番
振替大阪113331番

月おくれ雜誌販賣店募集
[illegible]

映畫劇スターダスト結成
革進座
大合同實演
初御目見得狂言
朗らかな出發
御存知鈴ケ森
日本一刀
御挨拶
一革進座同座
黎明以前
狂言は三日目替り
酒井米子
千代田勝太郞
マキノ正美
尾上栄五郎
一行五十餘名熱演
基隆劇場
新竹劇場
嘉義座
臺南宮古座
高雄館
屏東劇場
臺中座
入場料
三等一一〇錢
二等一八〇錢
一等一〇〇錢
子供六〇錢均一
廿五日より
五時開場
六時開幕
榮座

ランヒラン
ポマード

戰時下の齒磨として
特に現下の國民生活に即應せる點に於て御家庭の好評を博して居ります
◇容器は……榮水晶色の感じの良い硝子壜
◇內容は……獨得の製法に依つて適度の潤ひを保つ藥用潤製齒磨
御手持の空壜に小出しにして御使用下されば一層經濟
藥用潤製
ライオン齒磨